



おいしい かんじ N2

ストーリーと絵で覚える漢字

耳 + 心 耻

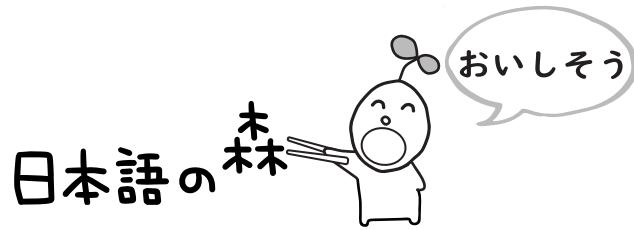
みみ みみ
耳 耳

ここ
心

は
は

ここ
心(心)から恥ずかしいときは
みみ
耳(耳)が赤くなる。

The illustration shows a person with dark hair and a red heart on their chest. Arrows point from the characters 'みみ' and '耳' to the person's blushing cheeks and heart area, respectively.



おいしい かんじ N2

ストーリーと絵で覚える漢字

耳 + 心

恥

はずかしい



ほん しょ つか かた 本書の使い方

1. この本の構成

ぜんぶ しょう しょう に いみ ぶしゅ かんじ あつ
全部で20章あり、章ごとに似ている意味の部首をもつ漢字が集めてあります。

2. この本の見方

すべ かんじ みじか ぶんしょう か
全ての漢字に、イラストと短い文章が書いてあります。

ふんしう かんじ かんじ かたち せつめい
文章は漢字のなりたち、または漢字の形を説明するものです。

1 漢字の読み方

かんじ くんよ おんよ か
漢字の訓読み・音読みが書いてあります。

おんよ ばあい かんじ いみ か
音読みしかない場合、漢字の意味が書いてあります。

じしょ じょうようがい よ かた にちじょうせいかつ つか むずか よ かた か
※辞書にのっていない常用外の読み方と日常生活で使わない難しい読み方は書いていません。

桜

き	髪	おんな	木	女	覚え方
木	+ ツ	+ 女	木	木の下に髪(ツ)の長い女(女)がいる。	

さくら

とう

依

ひ	人	ふく
イ	+ 衣	



小さい子どもは服(衣)を着るとき人(イ)に頼る。

いらい
依頼
いもん
依存

2 部首

ぶしゅ
部首

かんじ こうせい ぶしゅ いみ か
漢字を構成する部首と、その意味が書いてあります。

傘

か	は	じよじん
ヘ	+ 卍	
※ + + 大人 = 十四人		じよじん



じよじん
十四人(傘)で傘(ヘ)の中に
入る。

かさ

さん

ぶしゅ むずか かんじ つか
部首に難しい漢字が使われていたり、普通の漢字ではないときは部首の意味の説明が書いてあります。

3

漢字の覚え方

すべての漢字に、漢字の覚え方とイラストがあります。

覚え方の文章は、漢字の中にある部首が使われています。

また、漢字の使い方を勉強できるように、文章には必ず訓読み／意味／単語が使われています。

況

水 あに
氵 + 兄



覚え方

兄(兄)が水(氵)に溺れたとき
の状況を話してくれ。

音 きょう

状況
はんけい
保存状況
ほぞんけいじょうけい

意味 ようす

較

くるま こうかん
交換
車 + 交



覚え方

車(車)を交換して(交)比べる。

音 かく

ひかく
比較
ひかくべき
比較的
ひかくべきてき

意味 くらべる

4

単語

JLPT N2 レベルの単語が書いてあります。

ここに書いてある単語は、しっかりと覚えましょう。

務

ほこ て手 ちから
矛 + 夂 + 力



覚え方

手(矛)にはこ(矛)を持って
力強く(力)務める。

つと(める)

つと(まる)

む

務める
事務
業務
勤務先

義務
業務室
勤務

事務局
事務員
事務所

総務
業務員
総務課

総務課長
芸能事務所

もくじ 目次

1章 人の形

人 / 客 / 家族

値・価・傷 18

依・似・僕 19

停・健 20

者 もの / 人

署・著・緒 21

氏 人 / 名前

氏・民 22

己 人 / 自分 / 私

改・配・眷 23

我 自分

我・義 24

女 おんな / 女性

案・桜・委 25

兄 あに

況・脱・競 26

子 子ども / 孫

浮・遊・孫 27

友 友達

抜・援・髪 28

方 かた / ほう / 方向

訪・放・激 29

主 主人

駐・往 30

士 侍

土・装・誌 31

2章 体の形

月 肉 / 筋肉 など

腰・腹・腕	34
胸・脳・臓	35
背・骨・胃	36
崩	37

目 め

看・眠	38
四 厳しい目	

罰・環	39
-----	----

臣 厳しい目

緊・賢・覧	40
-------	----

口 くち/人/頭

吹・句・含	41
-------	----

占	42
---	----

皮 かわ/肌

破・被・疲	43
-------	----

三 髪

参・珍・修	44
-------	----

診・影	45
-----	----

し 胸

札・乱	46
-----	----

3章 手の形

手 手

抱・握・挾	48
-------	----

捕・換・搜	49
-------	----

損・払・拡	50
-------	----

文 手

散・攻・徹 51

寸 両手

将・封・尊 52

導 53

ヨ 手

掃・侵・康 54

兼 手 / 兼ねる

兼・嫌 55

その他の手

印・拳 56

4章 行動の形

力 ちから

加・協・勤 58

勢・勧 59

食 / 食 食べ物

養・飾 60

共 共に

共・港・異 61

並 並ぶ

並・普 62

比 比べる

比・批 63

立 立つ

粒・端・章 64

止 とめる / やめる

企・渢 65

令	めいれい
令・領・齡	66
命	67
成	つくる
盛・城	68
敬	うやま 敬う
敬・警	69
ネ	み 見せる
祖・視	70
専 / 專	もっぱら / 専門
専・博・薄	71
簿	72
召	た 食べる / 着る
超・招・照	73
司	しごと 仕事
司・伺・詞	74
飼	75
至	い 行く
致・到	76
制	き 決まり
制・製	77
采	えら 選びとる
採・彩	78
屯	あつ 集める
純・鈍	79
商	あつ まとまる / 集まる
適・敵	80

毒 組み合わせる

講・購	81
切 値段 / 契約	
契・喫・潔	82
寮 終わる	
寮・療	83

5章 ほこの形

戈 ほこ / 棒

裁・減・武	86
歳・蔵・越	87

矛 ほこ

務・柔	88
-----	----

殳 ほこ

般・殺・擊	89
-------	----

6章 心の形

心 こころ / 心臓

恐・患・総	92
態・恥	93
忄 心	
快・忙・憶	94
怖・憤	95

7章 水の形

氵 水 / 海 / 川 / 雨 など

沖・溶・渡	98
波・沢・浜	99

滯・洞・沈	100
源・濃・湿	101
汚・混	102
 雨	
震・需	103

8章 道の形

辻 道 / 行く

述・過・込	106
-------	-----

逃	107
---	-----

彳 行く

得・従・御	108
-------	-----

延 道 / 延びる

延・誕	109
-----	-----

9章 言うの形

言 言う / 話す / 言葉

誤・謝・誘	112
-------	-----

詰・討・評	113
-------	-----

10章 お金の形

貝 お金

賃・貸・財	116
-------	-----

貢 大金

頼・額・頂	117
-------	-----

傾	118
---	-----

11章 動物・虫の形

羊 ひつじ / 羊肉

詳・鮮・善 120

豕 象 / 豚

象・像・劇 121

隹 鳥 / 鳥肉

誰・雑・離 122

携・催・護 123

虫 むし

触・融・騒 124

禹 さる

隅・偶 125

犬 / 犬

状・狭 126

12章 家の形

宍 家 / 居酒屋

穴・宛・宇 128

广 家 / 部屋 / ホテル

応・庭・廊 129

戸 店 / 部屋

展・屈 130

戸 店 / 部屋

肩・戾・雇 131

圭 建物 / 壁

街・掛 132

13章 場所の形

土 つち / 土地 など

圧・基・域 134

壊・境 135

京 きょうと 京都

景・涼・就 136

山 やま 山 / 壁 かべ

限・防・隣 137

郵 138

田 たんぼ 田んぼ / 米 こめ

畧・畝・申 139

里 ふるさと

裏・埋 140

内 うちがわ 内側

納・柄 141

14章 植物の形

木 き

条・床・梅 144

枝・株・極 145

草 くさ 草 / 本 ほん 本 / 米 こめ など

華・荒 146

竹 たけ

籍・筒・簡 147

筋・符 148

米 こめ 米 / 田んぼ たんぼ

迷・糖 149

束 とげ

刺・策 150

くだもの 果 果物

菓・課 151

15章 色の形

白 白い

拍・皆・泉 154

青 青い

清・精 155

16章 物の形

井 井戸 / テーブル

井・丼・圓 158

几 机

冗・処・航 159

刃 / 刀 刀 / 切る

刊・別・刻 160

券 161

糸 いと / 服

絶・紅・縮 162

票 チケット / 紙

票・標 163

車 車 / 台車

輸・軟・較 164

金 金 / 鉄

針・鏡 165

巾 布

帽・幅・刷 166

曾 頭 / 箱

憎・贈・増 167

層 168

17章 ようすの形

大 大きい / 大人

寄・因・美 170

古 古い

固・居・枯 171

正 正しい

証・整・症 172

辛 からい / つらい

辛・壁 173

丸 まる

輪・論 174

少 すくない

省・砂 175

祭 まつり

察・際 176

良 よい

即・節 177

長 なが

帳・張 178

反 はんたい

仮・販 179

非 違う

輩・俳 180

充 充分

充・統 181

片 片方

片・版 182

余 余る

余・除・途 183

元 はじめ

完・頑 184

主 悪い

毒・債・害 185

割 186

次 つぎ

姿・盜・資 187

莫 / 無 ない

募・暮・舞 188

由 理由

宙・届 189

予 先に

序・預 190

違 違う

違・偉 191

18章 日の形

日 ひ / 今日 きょう / 太陽 たいよう など

香・替・昇 194

暴 195

**更 ついたち さら
一日 / 更に**

更・硬 196

19章 火の形

火 ひ / 火事

炭・災・煙 198

灯 199

火 みつ 三つのランプ / 明かり

栄・營 200

**20章 ほか かたち
その他の形**

体

距・衆 202

人

勇 203

もの

両・靴・甘 204

瓶・傘 205

ようす

嚴・凍・益 206

乾 207

場所

響・周・堂 208

**こうどう
行動**

与・互・了 209

惠 210

1章

人の形

人 / 客 / 家族

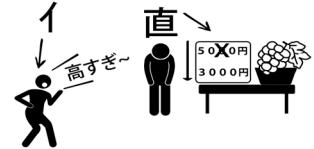
值

訓 ね・あたい

音 ち

きゃく
客
ひと
1 + 直

なお
直す



覚え方

たか
高すぎると客(イ)に言われたの
ねだん なお
で値段を直す(直)。

ね
値
ねび
値引き
ねあ
値上がり

ねだん
値段
かち
価値
かちかん
価値観

すうち
数値

価

訓 あたい

音 か

ひと
人
1 + 西

にし
西



覚え方

かかく
価格
あんか
安価

にし
西さん(西)という人(イ)
が決めた。

かち
価値
かかく
価格
あんか
安価

ていか
定価
ひょうか
評価
かちかん
価値観

じこひょうか
自己評価
たしゃひょうか
他者評価

傷

訓 きず

いた(める)

いた(む)

音 しょう

ひと
人
1 + 矢

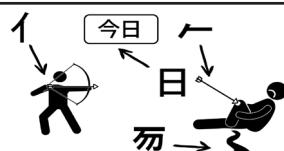
や
矢

きょう
今日
日 + 血

ち
血

きず
傷
いた
傷む

けいしうう
軽傷



覚え方

きょう
今日(日)人(イ)に矢(一)
さ きづくち
で刺されて傷口から血(血)が
たくさん出た。

イ ひと きゃく かぞく
人 / 客 / 家族

依

ひと 人 ふく 服
イ + 衣



音 い

意味 頼る

いらい
依頼
いぞん
依存

似

かぞく 家族 いじょう 以上
イ + 以



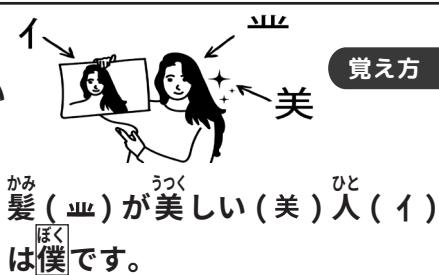
訓 に(る)

音 じ

に似る
にあ
似合う

僕

ひと 人 かみ 髪 うつく 美しい
イ + 业 + 美



音 ぼく

意味 私

ぼく 僕

人 / 客

停

音 てい

意味 とまる

きやく
お客様 ホテル
ひと + 亭



覚え方

ホテル(亭)の前に、
お客様(人)が乗ったバスが
と停まっている。

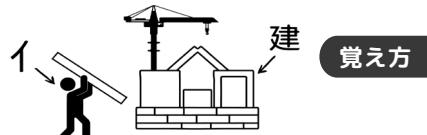
ていでん 停電
ていりゅうじょ 停留所
バス停

健

訓 すこ (やか)

音 けん

ひと
人
たてもの
建物
ひと + 建



覚え方

たてもの
建物(建)をつくる人(人)は
すこ 健やかでなければならない。

けんこう 健康
けんこうほう 健康法
けんこうてき 健康的
けんぜん 健全な
けんこうしんдан 健康診断

者 もの / 人

署

きび
厳しい目
め
ひと
人
四 + 者



覚え方

きび
厳しい目 (四) をした人 (者) が
たてもの
いる建物、あそこは役所だ。

音 しょ

意味 役所

しょめい
署名

ぶしょ
部署

けいさつしょ
警察署

著

ほん
本
もの
++ + 者



覚え方

ほん
本 (++) を書いた者 (者) は著者。

訓 あらわ(す)
いちじる(しい)

音 ちょ

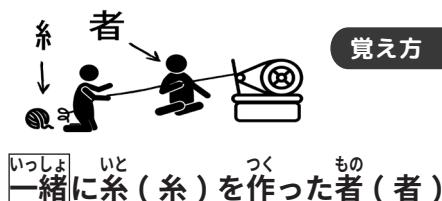
いちじる
著しい

ちよしや
著者

けんちよ
顯著

緒

いと
もの
糸 + 者



覚え方

いっしょ
一緒に糸 (糸) を作った者 (者)。

訓 お

音 しょ・ちょ

いっしょ
一緒

氏人 / 名前

氏

訓 うじ

音 し

意味 名前



→ 氏

覚え方

※この漢字は人の横顔の形です。

しめい
氏名

民

訓 たみ

音 みん

ひと
人 + なまえ
名前



覚え方

なまえ
名前 (氏) がある人 (口) は
ひと
市民。

みんか
民家
みんぞく
民族
みんぞくおんがく
民族音樂

みんしゅてき
民主的
じゅうみん
住民
しみんこうざ
市民講座

ちょうみん
町民
しみん
市民

己人 / 自分 / 私

改

訓 あらた(める)

あらた(まる)

音 かい

ひと
人 + て
手
己 + 夂



覚え方

ひと
人(己)は手(爻)で服装を
あらた
改める。

あらた
改める
あらた
改めて
あらた
改まる

かいせい
改正
かいぜん
改善
かいりょう
改良

配

訓 くば(る)

音 はい

さけ
酒 + ひと
己
酉 + 己



覚え方

ひと
人(己)に酒(酉)を配る。

くば
配る
きくば
気配り
はいそう
配送

はいりょ
配慮
はいたつ
配達
しひ
支配

けはい
気配
たくはい
宅配
たくはいびん
宅配便

巻

訓 ま(く)・まき

音 かん

あ
上げる + おっと
夫 + 己
ヽ + 夫 + 己



覚え方

おっと
夫(夫)が腕を上げて(ヽ)
かたし
私(己)に巻きつく。

ま
巻き込む
じこ
事故に巻き込まれる

我 自分

我

て
手
ほこ
手 + 戈



覚え方

じぶん
自分
のほこ(戈)を手(手)
も
に持つ。

訓 われ・わ

われわれ	けが
我々	怪我
わしゃ	じが
我が社	自我
がまん	じぶん
我慢	自分

音 が

意味 自分

義

ひつじ
羊
じぶん
自分
羊 + 我



覚え方

じぶん
自分(我)の羊(羊)は正しく
か飼う。

音 ぎ

意味 正しい

ぎむ	しゅぎ
義務	主義
いぎ	ゆういぎ
意義	有意義
こうぎ	
講義	

女 おんな / 女性

案

音 あん

意味 かんがい 考え

いえ 家 おんな き
宀 + 女 + 木



覚え方

木(木)で家(宀)をつくるとき、
おんな 女(女)は様々な さまざま かんがい 考え を出す。

あんない 案内

あんがい 案外

あんないばん 案内板

ていあん 提案

きかくあん 企画案

かんこうあんないじょ 観光案内所

ていあんしょ 提案書

桜

訓 さくら

音 おう

き 髪 おんな
木 + ツ + 女



覚え方

さくら 桜の木(木)の下に髪(ツ)の
なが おんな した かみ 長い女(女)がいる。

さくら 桜

委

訓 ゆだ(ねる)

音 い

こめ 米 おんな
禾 + 女



覚え方

こめ 米(禾)は女(女)に委ねる。

い いん 委員

じっこう い いん 実行委員

兄 あに

況

音 きょう

意味 ようす

みず
水 あに
シ + 兄



覚え方

じょうきょう
状況

ほぞんじょうきょう
保存状況

脱

訓 ぬ(ぐ)
ぬ(げる)

音 だつ

うで
腕 あ
上げる あに
月 + ハ + 兄



覚え方

ふく ぬ
服を脱ぐ

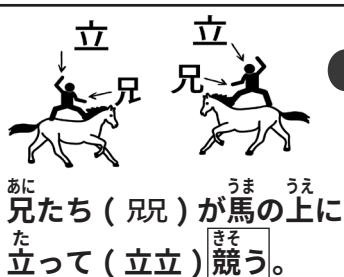
だっしゅつ
脱出

競

訓 きそ(う)
せ(る)
音 きょう・けい

た
立つ あに
立 + 兄

た
立つ あに
立 + 兄



覚え方

きそ
競う
競技

きょうそう
競争
りくじょうきょう
陸上競技

子 子ども / 孫

浮

- 訓** う(く)
う(かぶ)
う(かべる)
う(かれる)
音 ふ

かわ 川
 つめ 爪
 こ 子ども
 シ + ハ + 子



覚え方

みず う 水に浮かんでいる子ども(子)が
 つめ つか かわ 爪(ハ)を使って川(シ)から
 で 出ようとしている。

う 浮かぶ

遊

- 訓** あそ(ぶ)
音 ゆう・ゆ

みち 道
 ほこう 方向
 ノ + 方
 はた 旗
 こ 子ども
 ノ + 子



覚え方

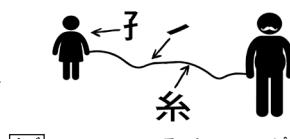
みち こ はた 道(ノ)で子ども(子)が旗(ノ)を色んな方向(方)に振って
 いろ ほこう ふ あそ 遊んでいる。

あそ 遊ぶ
 あそ あいて 遊び相手
 かわあそ 川遊び
 ゆうえん ち 遊園地

孫

- 訓** まご
音 そん

まご 孫
 いっぽん 一本
 いと 糸
 子 + ノ + 糸



覚え方

まご そ いっぽん 孫(子)は祖父と一本(ノ)の糸(糸)で繋がっている。

まご 孫
 し そん 子孫

友 ともだち 友達

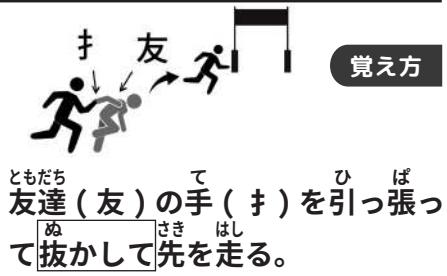
抜

訓 ぬ(く)
ぬ(ける)
ぬ(かす)

音 ばつ

て 手 ともだち
友達
手 + 友

ぬ
抜く いきぬ
息抜き
みぬ
見抜く きばつ
奇抜
おぬ
追い抜く



覚え方

援

音 えん

意味 たす 助ける

て 手 爪
手 + 友
ひとり
一人 ともだち
友達
一 + 友

おうえん 応援
しえん 支援
せいえん 声援
しえんかつどう 支援活動
せいかつ しえん 生活支援



覚え方

髪

訓 かみ

音 はつ

なが 長い
かみ 髮
友達
長 + ヲ + 友

かみがた
髪型
かみ け
髪の毛



覚え方

方 かた / ほう / 方向

訪

はな
話す かた
言 + 方



覚え方

だいじ かた
大事な方(方)のところを訪れて
はな
話す(言)。

訓 おとず(れる)
たず(ねる)

音 ほう

おとず
訪れる
たず
訪ねる
ほうもん
訪問

放

ほうこう
方向 て 手
方 + 夂



覚え方

あいて ほうこう
手(児)で相手のいる方向(方)
はな
にボールを放つ。

訓 はな(す)
はな(つ)
はな(れる)
ほう(る)
音 ほう

はな
放す ほう
見放す ほうそう
放送 ほうかご
放つ 放課後

かいほう
解放
かいほう
開放
かいほうかん
開放感

激

訓 はげ(しい)
音 げき

さけ
酒 しろ
白い
シ + 白



覚え方

かた て 手
方 + 夂

しろ
白い(白)お酒(シ)を手(児)
の かた
で飲んだ方(方)は、気が激しく
なっている。

はげ
激しい
しげき
刺激

かげき
過激
かんげき
感激

きゆうげき
急激

主 しゅじん

駐

うま しゅじん
馬 + 主



音 ちゅう

意味 とめる

ちゅうしゃじょう
駐車場
ちゅうりんじょう
駐輪場

往

い 行く しゅじん
彳 + 主



音 おう

意味 出かけて行く

おうふく
往復

士 侍

士

音 し

意味 だんせい 男性

どうし
同士

しゃいんどうし
社員同士

じゅうみんどうし
住民同士



士

覚え方

※この漢字は侍が座っている形
です。

裝

訓 よそお(う)

音 そう・しょう

そうち
装置

そうしき
裝飾

ふくそう
服装

ほそう
舗装

ほうそう
包装

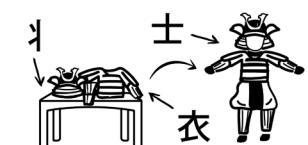
ふくそう
服装

はな
話す

さむらい
侍

こころ

言 + 士 + 心



覚え方

侍(士)はいつも机(ノ)の上に
ある服(衣)で装う。

誌

音 し

意味 かしる
書き記す

ざっし
雑誌

じょうほうし
情報誌



覚え方

侍(士)が心(心)から話して
いる(言)ことを書き記す。

2章

体の形

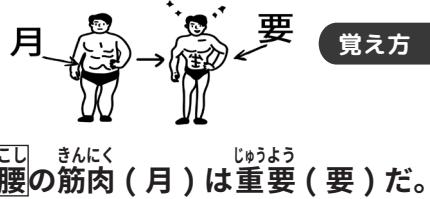
月 肉 / 筋肉など

腰

訓 こし

音 よう

きんにく
筋肉
月 + 要
じゅうよう
重要



こし
腰かける
あしこし
足腰
ようつう
腰痛

腹

訓 はら

音 ふく

にく
肉
月 + 复
なか
お腹
※ 复 = お腹の大きな人
ひと



はら
腹が立つ
ふくつう
腹痛
なか
お腹

腕

訓 うで

音 わん

うで
腕
月 + 宛
あてさき
宛先

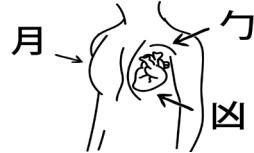


うでまえ
腕前
うで ど けい
腕時計
うで
腕がいい

月 肉 / 筋肉など

胸

にく 肉
月 + 勹 + 凶



覚え方

心臓(凶)を包んで(兜)守る
肉(月)は胸。

訓 むね・むな

音 きょう

むね
胸

むなぐる
胸苦しい

きょうきん
胸筋

脳

にく 肉
月 + ツ + 凶



覚え方

頭(ツ)の骨(凶)の中にある
肉(月)は脳だ。

音 のう

意味 あたま 頭にある臓器

のう
脳

ずのう
頭脳

しゅのうかいだん
首脳会談

せんのう
洗脳

臓

にく 肉
月 + 藏



覚え方

食べた肉(月)を入れる藏(藏)
は内臓。

音 ぞう

意味 ないぞう
内臓

ぞうき
臓器

しんぞう
心臓

ないぞう
内臓

月 肉 / 筋肉など

背

きた にく
北 + 肉



覚え方

いつも北(北)の形になっている
肉(月)は背中。

訓

せ
そむ(く)

音

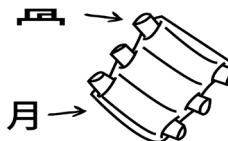
はい

せなか
背中

せお
背負う
はいけい
背景

骨

ほね にく
骨 + 肉



覚え方

ほね骨(骨)の上に肉(月)がある。

訓

ほね

音

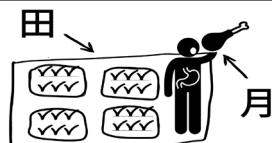
こつ

ほね
骨

ほね お し ごと
骨の折れる仕事
こっせつ
骨折

胃

た にく
田んぼ 肉
田 + 月



覚え方

た にく た
田んぼ(田)で肉(月)を食べて、
い 胃(胃)に入る。

音

い

意味
た もの しょうか
食べ物を消化
する内臓
ないぞう

い
胃

い ちょうやく
胃腸薬
い
胃もたれ

月 肉 / 筋肉など

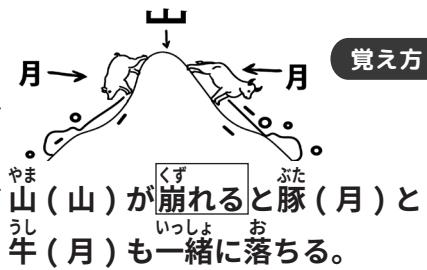
崩

訓 くず(れる)

くず(す)

音 ほう

やま ぶた うし
山 + 月 + 月



やまくず 山崩れ	ほうかい 崩壊
どしゃくず 土砂崩れ	なだれ 雪崩
くず 崩す	

目 め

看

音 かん

意味 みまも 見守る

て 手 め
手 + 目



覚え方

て 手(手)と目(目)を使って
みまも 見守る。

かんびょう 看病
かんばん 看板
かんご 看護

眠

訓 ねむ（る）

ねむ（い）

音 みん

め ひと
目 + 民



覚え方

ひと あの入(民)の目(目)は眠(ねむ)そう
だ。

ねむ 眠る
い ねむ 居眠り
すいみん じ かん 睡眠時間

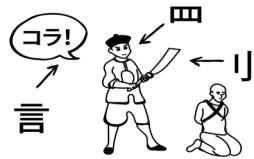
四 厳しい目

罰

音 ばつ

意味 罰

きび 厳しい目	め	ことば 言葉	かたな 刀	
四	+	言	+	リ



覚え方

かたな
刀(リ)と言葉(言)と
きび
め
厳しい目(四)で罰(ばつ)をあたえる。

環

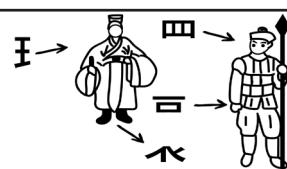
音 かん

意味 周り

おうさま 王様	きび 厳しい目	め
王	+	四

ひとり 一人	あし 足	
口	+	ペ

ひとり
※ 口=一口=一人



覚え方

おうさま
王様(王)の足(ベ)の周りには
かなら
必ず、厳しい目(四)をした人が
ひとり
一人(口)いる。

かんきょう 環境	せいいかつかんきょう 生活環境
かんきょうもんだい 環境問題	ちきゅうかんきょうもんだい 地球環境問題

臣 厳しい目

緊

きび
厳しい目
め
手
て
いと
臣 + 又 + 糸



覚え方

きび
厳しい目 (臣) で見て手 (又) で
め
み
て
糸 (糸) をきつく締める。

音 きん

意味 しきつく締める

賢

きび
厳しい目
め
手
て
お金
かね
臣 + 又 + 貝



覚え方

きび
厳しい目 (臣) で見て、手 (又) で
め
み
て
お金 (貝) を数える人は賢い。

訓 かしこ (い)

音 けん

覧

きび
厳しい目
め
棒
ぼう
見
み
見る
臣 + 仁 + 見



覚え方

せんせい
先生が棒 (仁) を持って、厳しい
め
も
きび
目 (臣) でクラスを見渡す (見)。

音 らん

意味 みわた
見渡す

らん
ご覧いただく

らん
ご覧ください

らん
ご覧くださる

らん
ご覧になる

てんらんかい
展覧会

口 くち / 人 / 頭

吹

くち ～がない
口 + 欠



覚え方

いき ふ くち なか くうき
息を吹くと口(口)の中から空気
がなくなる(欠)。

訓 ふ(く)

音 すい

句

へや 部屋 ひと 人
匁 + 口



覚え方

へや 部屋(匁)で人(口)が詩を
かんが 考える。

音 く

意味 し詩

含

いま くち
今 + 口



覚え方

いま(今)は水を口(口)に
ふく 含んでいるから、食べられない。

訓 ふく(む)
ふく(める)

音 がん

ふく
含む

口 くち / 人 / 頭

占

うらな
占い
ト + 口



覚え方

うらな
占い (ト) を 言う (口)。

訓 し (める)
うらな (う)

音 せん

し
占める
うらな
占う
うらな
し
占い師

皮 かわ / 肌 はだ

破

いし かわ
石 + 皮



覚え方

いし ふ
石(石)を踏んでしまって
かわ くつ やぶ
皮(皮)の靴が破れた。

訓 やぶ(る)
やぶ(れる)

音 は

被

ふく かわ
服 + 皮



覚え方

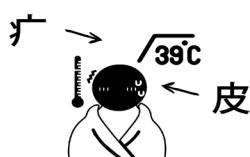
かわ つく ふく
皮(皮)で作った服(ネ)を
ぬす ひがい う
盗まれる被害を受けた。

訓 こうむ(る)

音 ひ

疲

びょうき はだ
病気 + 肌



覚え方

びょうき はだ
病気(广)になると肌(皮)
つか が疲れる。

訓 つか(れる)

音 ひ

こころ つか
心が疲れる

参

ぼうし 帽子 おお 大きい かみ 髪
ム + 大 + ヲ



覚え方

おお 大きな(大) 帽子(ム)をかぶった
かみ 髪(ヲ)の長い人が参る。

訓 まい(る)

音 さん

まい 参る さんか 参加 さんかしゃ 参加者 にんじん 人参
はかまい お墓参り さんこうぶんけん 参考 さんしょう 参照 さんかがた 参加型
参考文献 さんこうぶんけん

珍

おうさま 王様 ぼうし 帽子 かみ 髪
王 + へ + ヲ



覚え方

かみ 髪(ヲ)の長い王様(王)が
ぼうし 帽子(へ)をかぶって出かける
のは珍しい。

訓 めずら(しい)

音 ちん

めずら 珍しい
ちんみ 珍味

修

ひと 人 みず 水
イ + 一



覚え方

て 手(タ)も髪(シ)も落ちる
かみ つよ みず う
くらい 強い水(一)に打たれた
ひと ひと かんが しゅうせい
人(一)は考えを修正する。

て 手 かみ 髪
手 + ヲ

しゅうり 修理
しゅうり こうじょう 修理工場
しゅうり ひ 修理費
しゅうせい 修正

修学旅行

訓 おさ(める)

おさ(まる)

音 しゅう・しゅ

彫 髮

診

訓 み（る）

音 しん

はな 話す	ぼうし 帽子	かみ 髪	言 い	体調はどう？	へ	シ	覚え方
言 + へ + 彫							

帽子（へ）をかぶった長い髪（シ）の看護師は話し（言）ながら病気（み）を診る。

み 診る	しんだん 診断	しんだんしょ 診断書	じゅしん 受診	けんしん 検診
しんさつ 診察	しんさつしつ 診察室	けんこうしんだん 健康診断	じゅしんび 受診日	

影

訓 かげ

音 えい

けしき 景色	かみ 髪	景 き	彫 シ	覚え方
景 + 彫				

髪（シ）を洗ってから美しい景色（景）の影（彫）で休もう。

えいきょう 影響	さつえい 撮影
えいきょうりょく 影響力	
あくえいきょう 悪影響	

し 胸

札

き
木 + し

ふだ
札
なふだ
名札
さつ
お札



覚え方

木(木)に名前を書いた名札を
胸(し)に付ける。

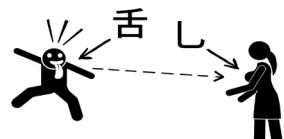
訓 ふだ

音 さつ

舌

した
舌 + し

みだ
乱れる
らんぼう ことば
乱暴な言葉
こんらん
混乱



覚え方

女性の胸(し)を見て舌(舌)
を出す男の生活は乱れている。

訓 みだ(す)

みだ(れる)

音 らん

3章

手の形

扱 手

抱

て 手 つつ 包む
扱 + 包



覚え方

て 手(扱)で 包む(包)ように
あか 赤ちゃんを 抱く。

訓 だ(く)

いだ(く)

かか(える)

音 ほう

握

て 手 やすし屋
扱 + 屋



覚え方

すし屋(屋)では 手(扱)ですし
にぎ を 握っている。

訓 にぎ(る)

握る

音 あく

おすしを握る

拌

て 手 く組む
扱 + 手



覚え方

手(扱)の指を組んで(手)おが 拌む。

訓 おが(む)

拌見

音 はい

手

捕

- 訓** と（らえる）
と（らわれる）
と（る）
つか（まえる）
つか（まる）
音 ほ

て 手 た 田んぼ
手 + 甫



換

- 訓** か（える）
か（わる）
音 かん

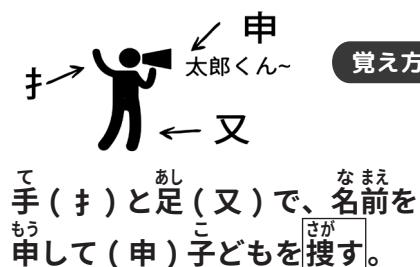
て 手 おむつ おお 大きい
手 + 角 + 大



搜

- 訓** さが（す）
音 そう

て 手 もう 申す あし 足
手 + 申 + 又

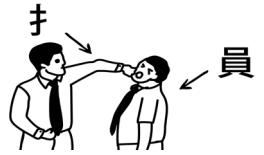


さが 捜す
はんざいそうさ
犯罪捜査

扱 手

損

て 手 しゃいん
社員
扱 + 員



覚え方

て 手(扱)で殴ったせいで、
なく
しゃいん
社員(員)を損なった。

訓 そこ(なう)

そこ(ねる)

音 そん

払

て 手 むし
虫
扱 + ム



覚え方

て 手(扱)で虫(ム)を払う。

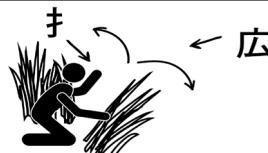
訓 はら(う)

音 ふつ

はら
払う
し はら
支払う
はら もど
払い戻し

拡

て 手 ひろ
広げる
扱 + 広



覚え方

て 手(扱)で広げる(広)。

音 かく

意味 ひろ
広げる

かくだい
拡大
かくちょう
拡張

父 手

散

- 訓** ち（る）
ち（らす）
ち（らかす）
ち（らかる）
音 さん

とも 共に にく 肉 て 手
ヰ + 月 + 爻



覚え方

みんなと共に（ヰ）手（父）で
にく（月）を食べたから部屋が
ち散らかった。

ち 散る
と 飛び散る き 気が散る
ち 散らかす さんぽ 散歩
はっさん 発散

攻

- 訓** せ（める）
音 こう

こうぐ 工具 て 手
ヰ + 爻



覚え方

こうぐ 工具（ヰ）を手（父）に持って
てき 敵を攻める。

こうげき 攻撃
せんこう 専攻

徹

- 音** てつ
意味 さいご 最後まで

い 行く そだ 育てる て 手
ヰ + 育 + 爻



覚え方

この子は自分の手（父）で
さいご 最後まで育てて（育）いく（ヰ）。

てってい 徹底
てつや 徹夜

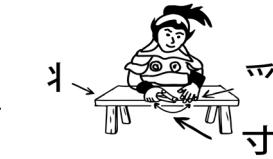
寸 両手

将

音 ショウ

意味 リーダー

つくえ
机
+ ハ
爪
+ 寸
両手



覚え方

将軍はいつも机(机)の上で両手(寸)の爪(爪)を切る。

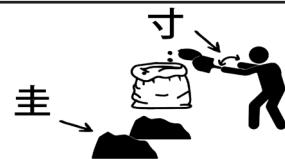
将棋
将来
将軍

封

音 フウ・ハウ

意味 とこ
閉じ込める

つち
土
+ ハ
両手



覚え方

土(土)を両手(寸)で袋に
とこ
閉じ込める。

ふう
封
ふうとう
封筒
どうふう
同封

尊

訓 たっと(い)

とうと(い)

たっと(ぶ)

とうと(ぶ)

音 ソン

あ
上げる
+ ハ
両手



覚え方

尊敬している上司に両手(寸)
あ
を上げて(あ)お酒(酒)を注ぐ。

そんちょう
尊重
そんけい
尊敬

寸りょうて両手

導

みち りょうて
道 + 両手



覚え方

りょうて みち
両手(寸)で道(道)に導く。

訓 みちび(く)

音 どう

みちび しどうしゃ
導く 指導者
どうにゅう しどうきょういん
導入 指導教員
しどう しどう
指導 指導

三 手

掃

訓 は（く）

音 そう

て	手	て	手
家	+ ヨ <th>ぬの</th> <th>布</th>	ぬの	布
一	+ 巾		

は 掃く
そ う じ 掃除
掃除

み ぎ て 右手（ヨ）と左手（チ）に布（巾）
ひ だ り て も の ほ う き を 持 つ 家（一）を 掃く。

覚え方



侵

訓 おか（す）

音 しん

ひと	人	て	手
イ	+ ヨ <th></th> <th></th>		
家		あし	足

おか
侵す
侵入



ひと 人（イ）が手（ヨ）と足（又）を
つか わたし いえ 使つて私の家（一）に 侵入する。

覚え方

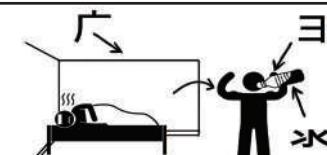
康

音 こう

意味 やす 安らか

へ	や	部屋	て	手	み	ず	水
广	+ ヨ	+ 氷					

けんこう 健康
けんこうしじんだん 健康診断



ひょうき 病気だったが、部屋（广）で
じぶん て 自分の手（ヨ）で水（氷）が
の 飲めるくらい健康（けんこう）になった。

覚え方

兼 手 / 兼ねる

兼

訓 か(ねる)

音 けん

こめ
米

て
手

兼	+	ヨ
---	---	---



覚え方

ぶた えさ
豚に餌をあげるだけではなく、
て 手(ヨ)で米(兼)を作る仕事も
か 兼ねている。

か
兼ねる

嫌

訓 きら(う)
いや

音 けん・げん

じょせい
女性

か
兼ねる

女	+	兼
---	---	---



覚え方

じょせい こそだ しごと
あの女性(女)は子育てと仕事を
か 兼ねる(兼)ことを嫌う。

す	きら	きら 好き嫌い
いや		嫌
		いや 嫌がる

ご機嫌

ほか て その他の手

印

て 手 + 座る
E + 冂



すわ て
座って(冂)手(E)で印鑑を
お押す。

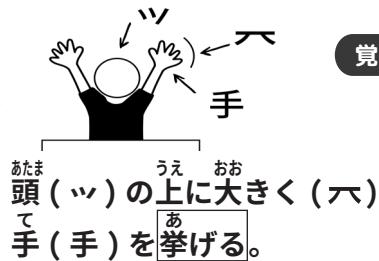
訓 しるし

音 いん

めじるし いんさつぶつ
目印 印刷物
いんかん いんしう
印鑑 印象
いんさつ こういんしょう
印刷 好印象

挙

あたま おお 大きい て
𠂊 + 八 + 手



あたま うえ おお
頭(𠂊)の上に大きく(八)
て 手(手)を挙げる。

訓 あ(げる)

あ(がる)

音 きょ

あ
挙げる
せんきょ
選挙

4章

行動の形

力 / 効 ちから

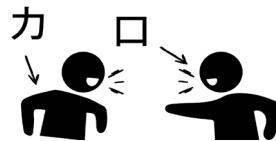
加 口

訓 くわ（える）
くわ（わる）

音 か

ちから くち
力 + 口

くわ 加える	くわ 加わる	かそく 加速	ぞうか 増加
かくわ 書き加える	かねつ 加熱	さんかがた 参加型	さんか 参加
つけくわ 付け加える	かげん 加減	さんかしゃ 参加者	ついか 追加



覚え方

くち
口（口）げんかに、力（力）も
くわ
加える。

協 効

音 きょう

意味 ちから あ
力を合わせる

じゅう ちから
十 力

きょうかい
協会
きょうりょく
協力
きょうりょくしゃ
協力者



覚え方

じゅうにん
十人（十）の力（効）を合わせる。

勤

訓 つと（める）
つと（まる）

音 きん・ごん

くさ なか
草 中

さん ちから
三 + 力

つと
勤める
きんむ
勤務



覚え方

くさ
草（++）の中（中）に三年（三）
ちから
いたら、力（力）が出たので会社
つと
に勤めることにした。

きんむさき
勤務先
しゅっきん
出勤

つうきん
通勤
てんきん
転勤

やきん
夜勤

力 ちから

勢

とち 土地
まる 丸い
ちから

壺	+	丸	+	力
---	---	---	---	---



覚え方

まる とち わたし
この丸い(丸)土地(壺)では私
の力(力)は強くて勢いがある。

訓 いきお (い)

音 せい

勧

やとり 焼き鳥
ちから

雀	+	力
---	---	---



覚え方

やとり ゆきよ すす
焼き鳥(雀)はおいしいから、
力強く(力)勧める。

訓 すす (める)

音 かん

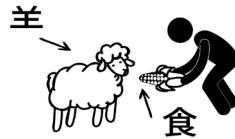
食/食 食べ物

養

訓 やしな (う)

音 よう

ひつじ 羊 た もの 食べ物
羊 + 食



覚え方

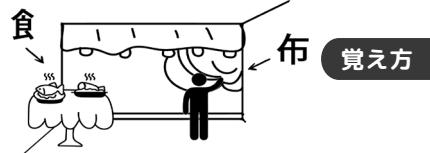
ひつじ 羊 (羊) た もの 食べ物 (食) を与えて あた
やしな 養う。

飾

訓 かざ (る)

音 しょく

た もの 食べ物 ぬの 布
食べ物 + 布



覚え方

パーティーでは食べ物 (食) を ようい ぬの へや かざ 用意して布 (布) で部屋を 飾る。

かざ 飾り
かざ 飾る
そうしょく 装飾

共 とも 共に

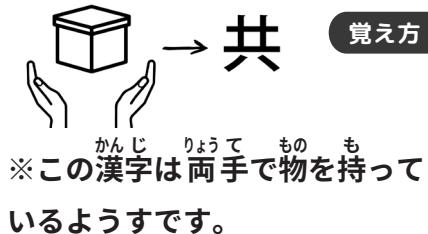
共

訓 とも

音 きょう

ともばら
共働き
きょうどう
共同
きょうゆう
共有

きょうかん
共感
きょうつう
共通
こうきょう
公共



覚え方

港

訓 みなと

音 こう

みなと
港
くうこう
空港

うみ とも 共に ひとびと 人々
海 + 共 + 己



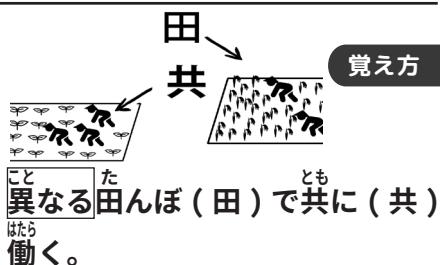
覚え方

異

訓 こと(なる)

音 い

た とも
田んぼ
田 + 共



覚え方

こと いぶんか
異なる
いどう
異動
いじょう
異常

並 なら 並ぶ

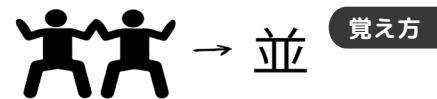
並

訓 なみ
なら (べる)
なら (ぶ)

音 へい

なみ き
並木
なみ き みち
並木道
なら か
並べ替え

なら
並ぶ



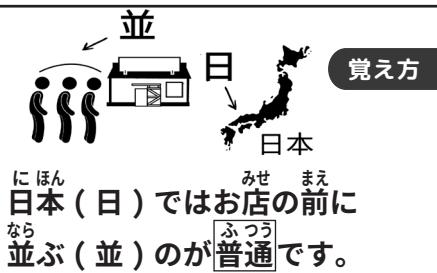
※この漢字は二人の人が立って並んでいる形です。

普

音 ふ
意味 普通

ふ きゅう
普及
ふ だん
普段

なら
並ぶ
にほん
日本
並 + 日



にほん
日本 (日) ではお店の前に
なら
並ぶ (並) のが普通です。

比 比べる

比

訓 くら(べる)

音 ひ

音 ひ

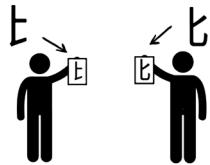
意味 よい悪いを
わる
きさき
決める

ヒ ヒ
上 + ヒ

くら
比べる
ひかく
比較
ひかくでき
比較的

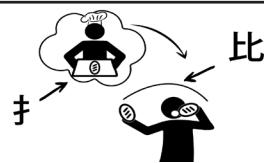
て 手 くら
手 + 比

ひひょう
批評
ひはん
批判



覚え方

カタカナの「ヒ」(上)と
「ヒ」(ヒ)を二つ書いて比べる。



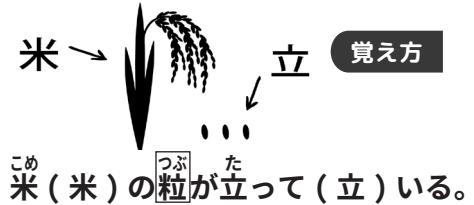
覚え方

てづく
手作り(手)の料理の味を
くら
比べて(比)まずいものを
ひはん
批判する。

立 立つ

粒

こめ た
立つ
米 + 立



訓 つぶ

音 りゅう

端

た
立つ やま みず なが
立 + 山 + 水が流れる



訓 はし・は

音 たん

はし
端
りょうはし りょうたん
両端 / 両端
せんたん
先端

章

た
立つ はや 早く
立 + 早



音 しょう

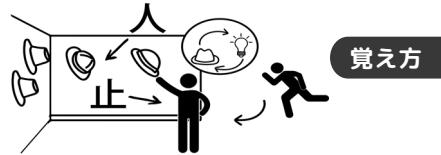
意味 文章

ぶんしょう
文章

止 とめる / やめる

企

ぼうし
帽子 と止まる
人 + 止



みせ なか と
お店の中で止まって(止)良い
ぼうし か けいかく くわだ
帽子(へ)を買う計画を企てる。

訓 くわだ(てる)

きかく
企画
きぎょう
企業
きかくしょ
企画書

きかくあん
企画案
きかくぶ
企画部
しんきかく
新企画

渋

ちゃ
お茶 や止める しぶ かお
渋い顔
シ + 止 + メ + ク



しぶ かお
渋い顔(ク)になるから、
お茶(シ)を飲むのを止めた(止)。

訓 しぶ・しぶ(る)

しぶ(い)

音 じゅう

しぶ
渋い
じゅうたい
渋滞

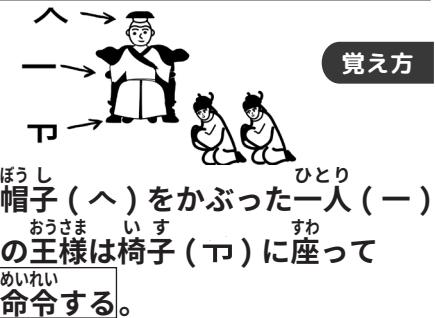
令 命令

令

音 れい

意味 命令する

ぼうし 帽子 ひとり 一人 いす 椅子
へ + 一 + ハ



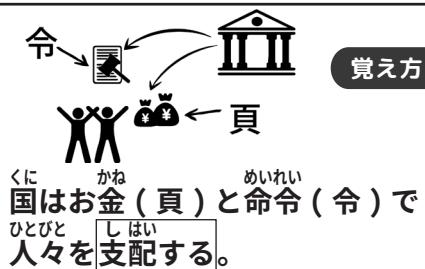
めいれい
命令

領

音 りょう

意味 支配する

めいれい 命令 かね お金
令 + 頁



りょういき
領域

りょうしうしょ
領収書

歯命

音 れい

意味 年齢

は めいれい
歯 + 命令



ねんれい
年齢

こうれい
高齢

こうれい か
高齢化

こうれいしゃ
高齢者

こうれい か しゃかい
高齢化社会

令 命令

命

訓 いのち

音 めい・みょう

ひと
人
めいれい
命令
口 + 令



覚え方

かみさま
神様の命令(令)で人(口)の
いのち
命の長さが決まる。
なが
き

めい
命じる
めいれい
命令
いっしょくけんめい
一生懸命
しめい
使命
せいめいりょく
生命力

成 つくる

盛

つく
作る さら
成 + 皿



覚え方

つく
作った(成) 料理を皿(皿)に
も盛る。

訓

も(る)

さか(る)

さか(ん)

音

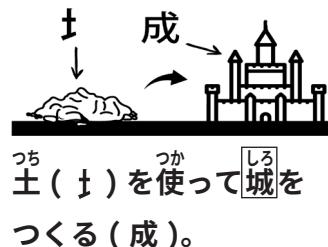
せい・じょう

おお も
大盛り

もあ
盛り上がる

さか
盛ん

はんじょう
繁盛



覚え方

つち
土(土)を使って城(城)を
つくる(成)。

城

つち
土 + 成

しろ
城

おおさかじょう
大阪城

訓

しろ

音

じょう

敬 敬う

敬

訓 うやま (う)

音 けい

こめ 米	し 詩	て 手
++	+	句



覚え方

て手(文)でお米(++)を置いて、
し詩(句)を読んで、亡くなった
そぼ祖母を敬う。

うやま
敬う
そんけい
尊敬

苟

音 けい

意味 とし 取り締まる

うやま 敬う	い 言う	
敬	+	言



覚え方

「取り締まる人をよく敬い(敬)
なさい」と言う(言)。

けいかん 警官	けいび 警備
けいこく 警告	けいさつかん 警察官
けいさつ 警察	

不見せる

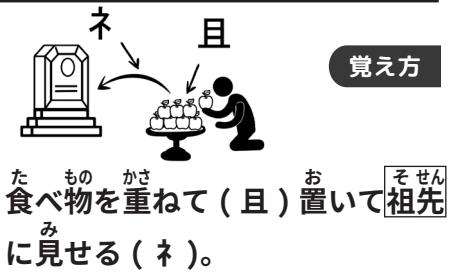
祖

音 そ

意味 **そせん** 祖先

み 見せる	かさ 重ねる
ネ	+ 且

そふ
祖父
そぼ
祖母
そふぼ
祖父母



視

音 し

意味 **み** よく見る

み 見せる	み 見る
ネ	+ 見

しりょく
視力
しどん
視点
しかい
視界

しや
視野
しさつ
視察
ぜったい
絶対視



むし
無視
けいし
軽視
じゅうし
重視

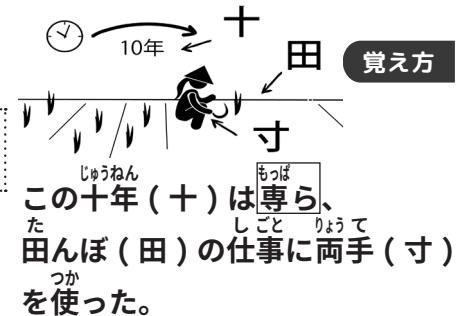
専/専 もっぱら / 専門

専

訓 もっぱ (ら)

音 せん

じゅう	た	田んぼ	りょうて	両手
+	+	田	+	寸



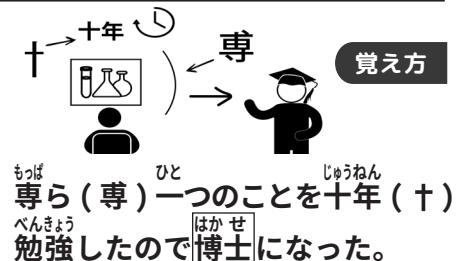
せんこう 専攻	せんもん 専門	せんもんてき 専門的	せんねん 専念	せんよう 専用
せんぞく 専属	せんもんか 専門家	せんもんしょ 専門書	せんもんてん 専門店	せんぎょうしゅふ 専業主婦

博

音 はく・ばく

意味 ひろ し 広く 知る

じゅう	もっぱ	専ら
+	+	専



はくぶつかん
博物館

はかせ
博士

薄

訓 うす (い)

うす (める)

うす (まる)

うす (れる)

音 はく

くさ	みず	せんもん
草	水	専門
++	+	シ
		+
		専



うす
薄い

うす
薄める

うす
薄まる

専/專 もっぱら / 専門

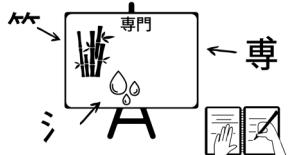
簿

音 ぼ

意味 ノート

たけ	みず	せんもん
竹	水	専門

竹 + 水 + 専



覚え方

たけ みず
竹(竹)と水(水)について
せんもん べんきょう
専門(専門)に勉強してノートに
まとめる。

めいぼ
名簿

召 食べる / 着る

かたな き た 食べる / めの き ふく つく き
※刀で切って食べる / 布を切って服を作って着る。

超

はし 走る + た 食べる
走 + 召



覚え方

ほか ひと こ 他の人を超えるために、
た はし 食べて(召)走った(走)。

訓 こ(える)

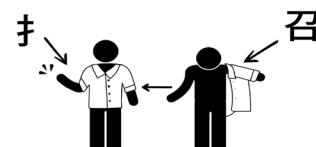
こ(す)

音 ちょう

こ 超える
ちょうか 超過

招

て 手 + き 着る
手 + 召



覚え方

ふく き て ひと まね 服を着て(召)、手(手)で人を招く。

訓 まね(く)

しょう

まね 招く しょうたいしゃ 招待者
招待 しょうたいせき 招待席
招待客 しょうたいきやく

照

たいよう 太陽 + た 食べる + ひ 火
日 + 召 + ハ



覚え方

たいよう て ひと ひ 太陽(日)に照らされながら、
火(火)の上のものを食べる(召)。

訓 て(る)

て(らす)

て(れる)

音 しょう

しうめい 照明
照明設備 さんしう 参照

司 し ごと 仕事

司

かど 角 ひとり 一人

フ	+	フ
---	---	---

※ フ = 一口 = 一人



音 し

意味 しごと
仕事

しきい
司会
じょうし
上司

向

ひと 人 しごと
イ + 司 仕事

イ	+	司
---	---	---



訓 うかが (う)

音 し

うかが
伺う
うかが
伺います

詞

ことば 言葉 しごと
言 + 司 仕事

言	+	司
---	---	---



音 し

意味 ことば
言葉

かし
歌詞
さくし
作詞

司 仕事

飼

はん
ご飯 しごと
食 + 仕事



訓 か (う)

音 し

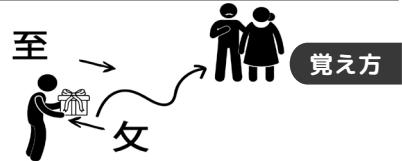
か 飼う
か 飼い主

至 行く

つち うえ あし ある
※土の上を足で歩いていく。

致

い 行く て 手
至 + 夂



覚え方

じっか い じぶん
実家に行ったら(至)、自分の
手(彳)で親孝行を致す。

訓 いた(す)

ち めいてき しつぱい
致命的な失敗

音 ち

いっ ち
一致

到

い 行く かたな 刀
至 + リ



覚え方

かたな も
刀(リ)を持っていって(至)、
戦う場所に到着した。

音 とう

とうたつ
到達

意味 たどり着く

とうちやく
到着

制 決まり

制

音 せい

意味 決まり

うし	ぬの	がたな	牛 → 牛肉	り	覚え方
牛	+ 巾	+ 刃			
せいげん	せいふく	きょうせい			
制限	制服	強制			
せいげんじかん	せいやく	かいひせい			
制限時間	制約	会費制			
せいさく	たいせい				
制作	体制				

製

音 せい

意味 作る

き 決まり	ふく 服	制	覚え方
制 + 衣			
せいさく	せいひん	ぜんせいひん	
製作	製品	全製品	
せいぞう	せいぞうこうじょう	しんせいひん	
製造	製造工場	新製品	
せいぞうぎょう	せいぞうかてい	でんきせいひん	
製造業	製造過程	電氣製品	

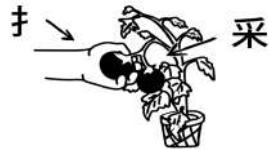
采

えら
つめ き くだもの やさい えら
※爪で木から果物や野菜を選びとる。

採

て 手 えら 選びとる

手 + 采



覚え方

さいしゅう なか いちばんよ
採集 したものの中で、一番良い
て えら
ものを手(手)で選びとる(采)。

訓 と(る)

音 さい

さいしゅう
採集

さいよう
採用

ふさいよう
不採用

彩

えら
選びとる かみ
髪

采 + 彩



覚え方

かみ いろど
髪(彩)を 彩る アクセサリーを
えら
選びとる(采)。

訓 いろど(る)

音 さい

いろど
彩りのいいおかず

いろど ゆた
彩り豊かなサラダ

たさい
多彩

屯

あつ
集める
いと あつ
※糸を集める。

純

いと あつ
糸 + 屯
集める



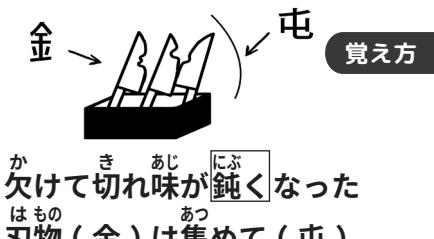
覚え方

音 じゅん

意味 ま
混ぜない

鈍

はもの 刃物 あつ
金 + 屯
集める



覚え方

訓 にぶ(い)

にぶ(る)

音 どん

にぶ
鈍い
どんかん
鈍感

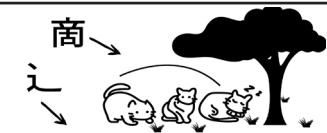
商 まとまる / 集まる

※ 古い家がまとまって / 集まって立っている。

適

みち 道 あつ 集まる

辶 + 商



覚え方

ねこ みち かいてき ばしょ
猫は道(辶)の快適(商)な場所に
あつ 集まっている(商)。

音 てき

意味 ちょうどよい

てきせい
適性

てきせつ
適切

てきとう
適當

かいてき
快適

さいてき
最適

敵

まとめる 手

商 + 夂



覚え方

てき ぜんいん
敵を全員まとめて(商)手(夂)
つかで捕まえる。

訓 かたき

音 てき

てき
敵

すてき
素敵

たいてき
大敵

講

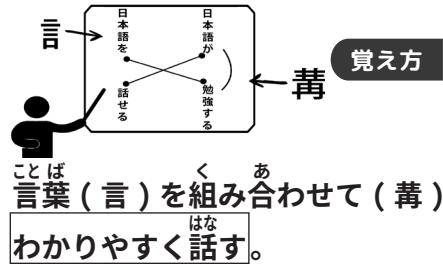
くあ
組み合わせる
※木を組み合わせて作ったカゴ。

講

音 こう

意味 わかりやすく
はな
話す

ことば
言葉 くあ
組み合わせる
言 + 講



こうえん
講演
こうえんかい
講演会
こうぎ
講義

こうし
講師
こうざ
講座
しみんこうざ
市民講座

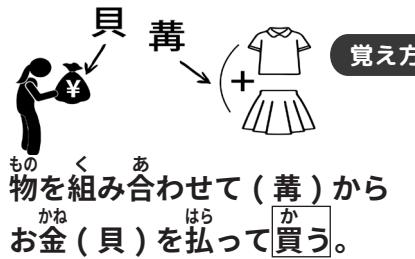
じゅこう
受講
じゅこうせい
受講生
じゅこうりょう
受講料

購

音 こう

意味 買う

かね
お金 くあ
組み合わせる
貝 + 講



こうにゅう
購入
ていき こうにゅう
定期購入

刂 値段 / 契約

契

ねだん
値段
おとな
大人
刂 + 大



覚え方

おとな
大人(大)が決めた値段(刂)で
き
ねだん
契約する。

訓 ちぎ(る)

音 けい

喫

の
飲む
けいやく
契約
口 + 契



覚え方

けいやく
契約(契)を結ぶときはコーヒー
の
を飲む(口)。

音 きつ

意味 飲む

きっさてん
喫茶店
きつえん
喫煙
きつえんしゃ
喫煙者

潔

みず
水
けいやく
契約
いと
糸
シ + 刂 + 糸



覚え方

みず
水(シ)で糸(糸)を洗うという
けいやく
契約(刂)を潔く結んだ。

訓 いさぎよ(い)

音 けつ

いさぎよ
つみ
みど
潔く罪を認める
かんけつ
簡潔

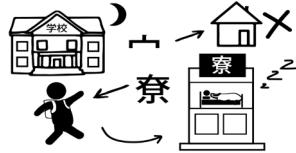
寮

お 終わる

※木を組んで燃やして全て無くなつて終わる。

寮

いえ
家
お 終わる
宀 + 寮



覚え方

べんきょう お 勉強が終わつたら (寮) 家 (宀)
かえ がっこう りょう ね には帰らず、学校の寮で寝る。

音 りょう

意味 寮

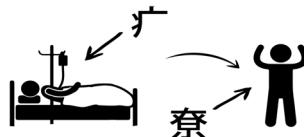
りょう
寮

りょうひ
寮費

がくせいりょう
学生寮

療

ひょうき 病気
宀 + 療



覚え方

ひょうき お 病気 (宀) が終わる (疗) まで
ちりょう 治療する。

音 りょう

意味 治療する

ちりょう
治療

いりょう きかん
医療機関

5章

ほこの形

戈 ほこ / 棒ぼう

裁

- 訓** た(つ)
さば(く)
音 さい

ところ 制服 ほこ
土 + 衣 + 戈



覚え方

裁判さいばんをするところ(土)には、
もせいふく裁判さいばんをき持ひとって制服せいふく(衣)を着た人がいる。

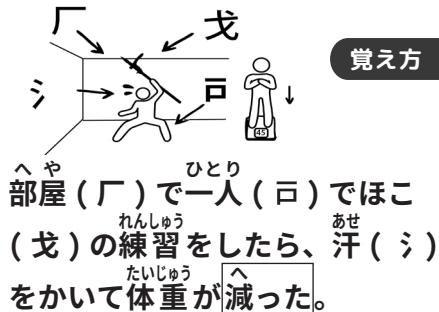
裁判さいばん
裁判所さいばんしょ

減

- 訓** へ(る)
へ(らす)
音 げん

汗あせ 部屋へや
シ + パー
ひとり 一人
戈ご + 口口
ひとり

* 口 = 一口 = 一人



覚え方

減 <small>へん</small> る	減少 <small>げんしゅう</small>	加減 <small>かげん</small>
減 <small>へん</small> らす	減点 <small>げんてん</small>	半減 <small>はんげん</small>

武

- 音** ぶ・む
意味 へいし 兵士ひょうし

一本いっぽん 止とまる ほこ
一一 + 止止 + 戈戈



覚え方

武器ぶき
武道ぶどう
武道家ぶどうか

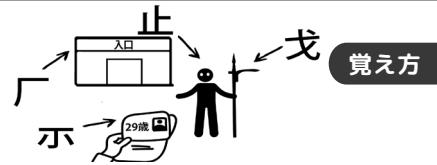
戈 ほこ / 棒

歳

音 さい・せい

意味 年

と 止まる	いりぐち 入口
止 + ノ	
み 見せる	ほこ
示 + 戈	



いりぐち
入口(ノ)でほこ(戈)を持って
と
止まって(止)いる警備員に自分
とし
の年(歳)を見せる(示)。

覚え方

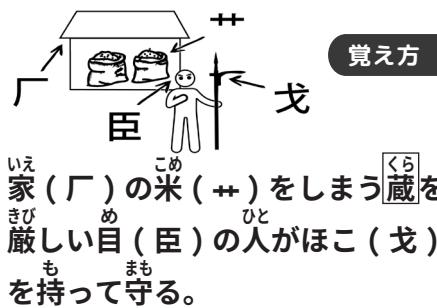
に さい
二歳
せい ば
お歳暮

藏

訓 くら

音 ぞう

こめ 米	いえ 家
++ + ノ	
きび 厳しい目	ほこ
臣 + 戈	



いえ
家(ノ)の米(++)をしまう藏を、
きび
厳しい目(臣)の人がほこ(戈)
ひと
も
まも
を守る。

れいぞう こ
冷蔵庫

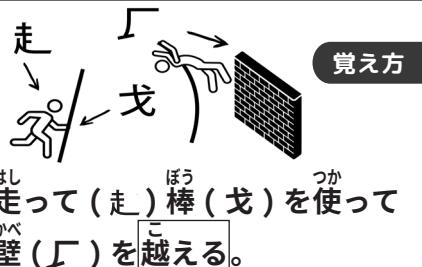
越

訓 こ(す)

こ(える)

音 えつ

はし 走る	かべ 壁	ぼう 棒
走 + ノ + 戈		



はし
走って(走)棒(戈)を使って
かべ(ノ)を越える。

お
追い越す

ひ
引っ越す

ひ
引っ越し

お
越しになる

お
越しいただく

お
越しくださる

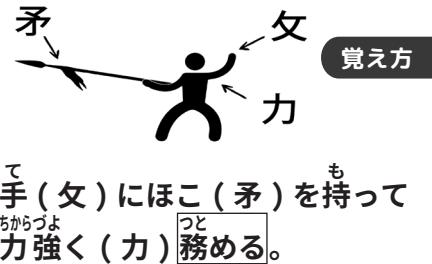
の
乗り越える

矛 ほこ

務

- 訓** つと（める）
つと（まる）
音 む

ほこ て 手 ちから
矛 + 夂 + 力

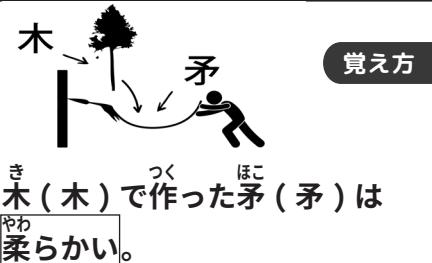


つと 務める	ぎ む 義務	じ む きょく 事務局	そ う む 総務	そ う む か ちゅう 総務課長
じ む 事務	ぎ ょう む 業務	じ む しゅつ 事務室	じょう むいん 乗務員	げいのう じ む しょ 芸能事務所
きん む さき 勤務先	きん む 勤務	じ む しょ 事務所	そ う む か 総務課	

柔

- 訓** やわ（らか）
やわ（らかい）
音 じゅう・にゅう

ほこ き
矛 + 木



やわ 柔らかい	じゅうなんたいそう 柔軟体操
じゅうなん 柔軟	

じゅうなんせい
柔軟性

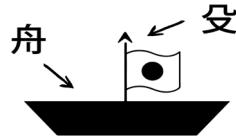
殳 ほこ

般

ふね
船

ほこ

舟	+	殳
---	---	---



覚え方

しゅるい ふね
この種類の船(舟)はほこ(殳)
に国旗が付いている。

音 はん

意味 種類

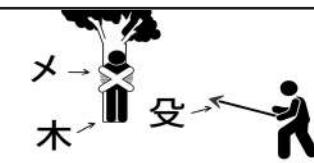
殺

めじるし
目印

き

ほこ

メ	+	木	+	殳
---	---	---	---	---



覚え方

めじるし
目印(×)を付けて木(木)に
しば縛りつけてほこ(殳)で殺す。

訓 ころ(す)

音 さつ

擊

くるま ほこ て

車	+	殳	+	手
---	---	---	---	---



覚え方

ほこ(殳)を手(手)に持って
くるまうえでてきうを擊つ。

訓 う(つ)

音 げき

こうげき
攻撃

しんげき
進撃

しゃげき
射撃

6章

心の形

心 こころ / 心臓

恐

訓 おそ (れる)

音 おそ (ろしい)

音 きょう

こうぐ 工具	ふつう 普通	こころ
I + 凡	+ 心	



覚え方

ふつう (凡) の工具でも危ないので、
この工具 (I) は心 (心) から
おそ 恐ろしい。

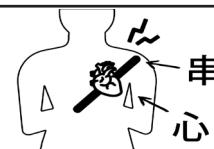
おそ 恐れる	おそ 恐ろしい
おそ いり 恐れ入る	きょうしゆく 恐縮

患

訓 わづら (う)

音 かん

くし	しんぞう 心臓
串 + 心	



覚え方

ひょうき 病気を患ってしまった、串 (串)
さ が刺さったみたいに心臓 (心) が
いた 痛い。

やまい 病を患う
かんじや 患者

總

音 そう

意味 まとめて

いと	こうかい 公開	こころ
糸 + 公 + 心		



覚え方

こころ 心 (心) から好きな糸 (糸) を
ぜんぶ す いと 全部まとめて公開 (公) した。

そがく 総額	そむかちょう 総務課長
そむ 総務	
そむか 総務課	

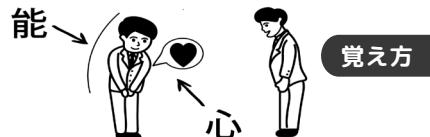
心 こころ / 心臟

態

のうりょく
能力

能	+	心
---	---	---

こころ



のうりょく
能力(能)がある人は心(心)も
たいど
態度も良い。

音 たい

意味 たいど
態度

たいど
態度

じっと
実態

じょうたい
状態

せいいたい
生態

恥

みみ こころ

耳	+	心
---	---	---



こころ
心(心)から恥ずかしいときは
みみ
耳(耳)が赤くなる。

訓 は(じる)・はじ
は(じらう)
は(ずかしい)

音 ち

はじ
恥
は
恥ずかしい

小 心

快

こころ
心 + き
決める

小 + 夂



覚え方

心(小)から快く決める(夂)。

訓 こころよ (い)

音 かい

こころよ
快い

かいてき
快適

ゆ かい
愉快な

忙

こころ
心 + 亡

小 + 亡



覚え方

いそが ここびと かんが じかん
忙しいと恋人について考える時間
が心(小)から無くなる(亡)。

訓 いそが (しい)

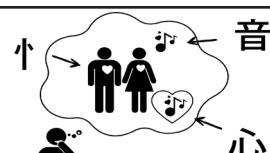
音 ぼう

いそが
忙しい

憶

こころ
心 + おと + こころ

小 + 音 + 心



覚え方

ふたりの心(小)と心(心)の愛の
おと 音(音)を覚える。

音 おく

意味 おぼ
覚える

き おく
記憶

き おくりょく
記憶力

き おくそうち
記憶装置

少 心

怖

こころ
心 + 布団
少 + 布



覚え方

こころ
心(少)が怖いと子どもは
ふとん 布団(布)をかぶる。

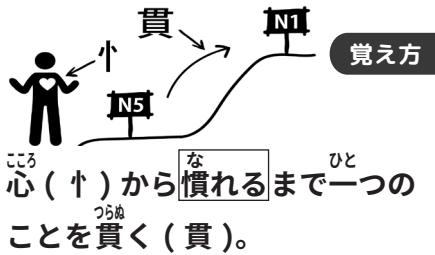
訓 こわ(い)

音 ふ

慣

こころ
心 + 貫く
少 + 貫

*貫く=最後までやる



覚え方

こころ
心(少)から慣れるまで一つの
ことを貫く(貫)。

訓 な(れる)

な(らす)

音 かん

な
慣れる
な
慣れ親しむ
しゅうかん
習慣

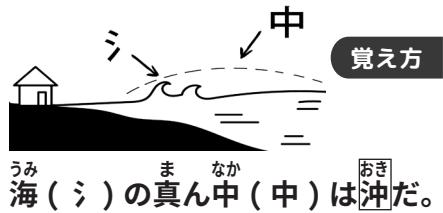
7章

水の形

シ 水 / 海 / 川 / 雨など

沖

うみ
海 なか
シ + 中

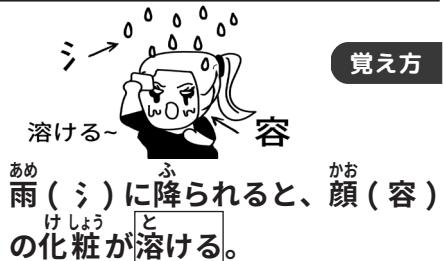


訓 おき

音 ちゅう

溶

あめ
雨 かお
顔
シ + 容



訓 と(ける)

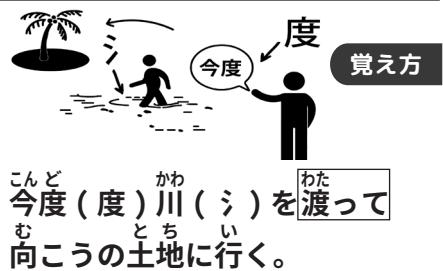
と(く)

と(かす)

音 よう

渡

かわ
川 こんど
今度
シ + 度



訓 わた(る)

わた(す)

音 と

わた
渡す
みわた
見渡す
う わた
受け渡す

シ 水 / 海 / 川 / 雨など

波

うみ
海
かわ
シ + 皮



覚え方

うみ
海 (シ) の皮 (皮) は 波 だ。

訓 なみ

音 は

沢

みず
水
メートル
シ + 尺



覚え方

はばいち
幅一メートル (尺) の水 (シ) は
さわ
沢 だ。

訓 さわ

音 たく

浜

うみ
海
へいたい
兵隊
シ + 兵



覚え方

へいたい
兵隊 (兵) が海 (シ) で練習する
ばしょ
場所は 浜 だ。

訓 はま

音 ひん

はま
浜辺
すなはま
砂浜

シ 水 / 海 / 川 / 雨など

滯

けつえき
血液 おび
シ + 帯



覚え方

きもの着物を着て、
おび帯(帯)を締めると
血液(シ)の流れが
滯る。

訓 とどこお(る)

音 たい

洞

みず 水 おな 同じ
シ + 同



覚え方

ほらあな 洞穴 みず 水 かわ みず
おな 同じ(同)だ。

訓 ほら

音 どう

沈

ゆ お湯 いえ 家 ひと 人
シ + 一 + ん



覚え方

いえ 家(一)に帰ったら、人(ん)は
かえ ゆ お湯(シ)に沈んで休む。

訓 しず(む)
しず(める)

音 ちん

しず
沈む
ちんもく
沈黙

みず うみ かわ あめ
水 / 海 / 川 / 雨など

源

かわ 川 はら 原っぱ
シ + 原



覚え方

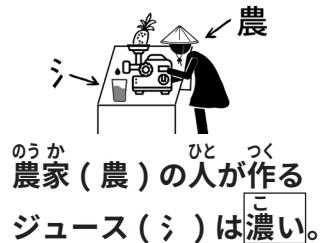
みなもと

げん

しげん
資源
でんげん
電源
すいげん
水源

濃

ジュース のうか 農家
シ + 農



覚え方

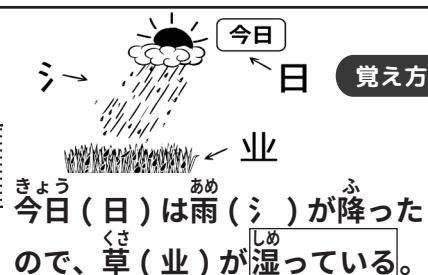
こ(い)

のう

こ濃い
のうこう
濃厚

湿

あめ 雨 きょう 今日 くさ 草
シ + 日 + 业



覚え方

しめ(る)

しつ

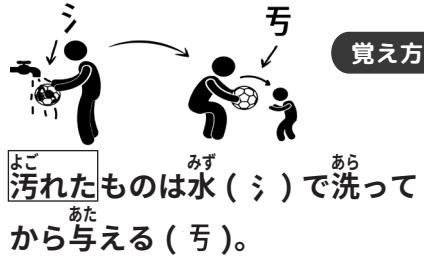
しめ 湿る
しめ 湿った空気
せんたくもの くうき
洗濯物が湿っている

しつど
湿度

水 / 海 / 川 / 雨など

汚

みず 水
うみ 海
かわ 川
あめ 雨
+ 与える
シ + 亏



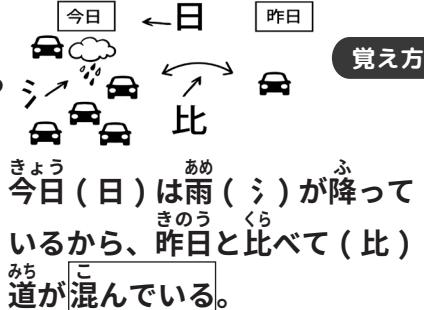
覚え方

- 訓**
 けが (す)
 けが (れる)
 けが (らわしい)
 よご (す)
 よご (れる)
 きたな (い)

音 お

混

みず 水
きょう 今日
くら 比べる
+ 日 + 比
シ + 曰 + 比



覚え方

- 訓**
 ま (じる)
 ま (ざる)
 ま (ぜる)
 こ (む)
 こん

こんざつ 混雜
こんらん 混亂

雷 あめ
雨

震

あめ
雨 + りゅう
雷 + 辰



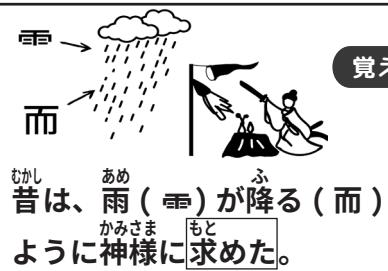
訓 ふる(う)
ふる(える)

音 しん

からだ ふる
体が震える
じしん
地震

需

あめ
雨 + ふ
雷 + 降る



音 じゅ

意味 もと
求める

じゅよう
需要

8章

道の形

道 / 行く

述

訓 の（べる）

音 じゅつ

みち
道
道 + ホテル



覚え方

道（道）でホテル（ボ）をつくる
計画を述べる。

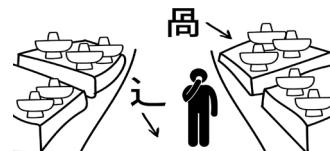
の述べる

過

訓 す（ぎる）
す（ごす）
あやま（ち）

音 か

みち
道
道 + 鍋



覚え方

市場の道（道）を見に行ったら
鍋（鍋）が多過ぎて驚いた。

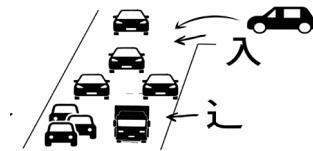
す 過ぎる	か 過激	か ど
す 過ごす	か 過剰	過度
か 過去	か てい	せいぞう か てい
	過程	製造過程

か
ど
過度
せいぞう
か
てい
製造過程

込

訓 こ（む）
こ（める）

みち
道
道 + 入



覚え方

込んでいる道（道）に入る（入）。

こ 込み入る	よ 読み込む	おも 思い込む	お落 ち込む	こ 込める
みこ 見込み	も 持ち込む	こ 詰め込む	わ 割り込む	こ 割り込む
もう 申し込み	か 書き込む	こ 刻み込む	ま 巻き込む	こ 巻き込む
よ 呼び込み	しん 信じ込む	の 飲み込む	う 埋め込む	うしこみしょ 申込書
おも 思い込み	ふ 振り込む	こ 埋め込む	おもしこ 申込み用紙	ようし 申込み用紙

辶 道 / 行く

逃



に (げる)

に (がす)

のが (す)

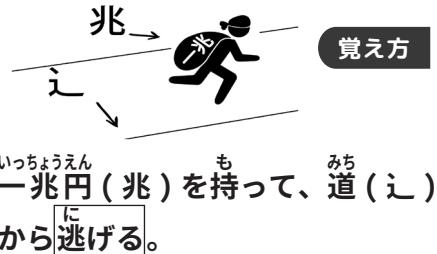
のが (れる)



とう

みち
道 ちょう
辶 + 兆

に
逃げる
み のが
見逃す



一兆円 (兆) を持つて、道 (辶)
から逃げる。

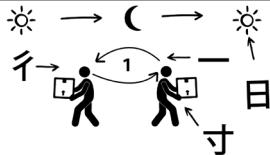
彳 行く

得

訓 え(る)・う(る)

音 とく

い 行く		まいにち 毎日
彳	+	日
ひと 一つ	りょうて 両手	ひと 寸



覚え方

まいにち 每日(日) りょうて 両手(寸) で ひと ひと
の仕事をやっていく(彳)と良い
けっか え 結果を得る。

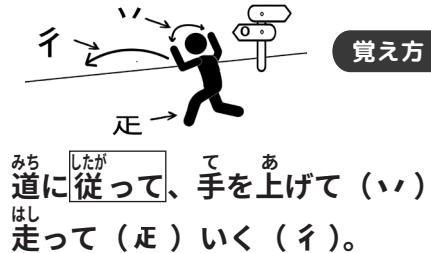
え 得る	なり得る	とくい 得意	かくとく 獲得	なっとく 納得
えがた 得難い	しゅとく 取得	とく お得な	しゅうとく 習得	せつとくりょく 説得力

従

訓 したが(う)
したが(える)

音 じゅう・じゅ

い 行く	あ 上げる	はし 走る
彳	ハ	正



覚え方

みち したが 道に従って、手を上げて(ハ) て あ 走って(正) いく(彳)。

したが 従う	じゅうらい 従来
じゅうじ 従事	じゅうぎょういん 従業員

御

訓 おん・お

音 ぎょ・ご

い 行く		ごぜん 午前
彳	+	匚
ただ 正しい	すわ 座る	正 + 口



覚え方

しゃちょう すわ へや
社長が座っている(匚)部屋に
い 行く(彳)お時間は午前(匚)
ただ ごぜん ごぜん
で正しい(正)でしょうか。

ごくろう
御苦労さま

延 みち 道 / 延びる

延

訓 の(びる)
の(ばす)

音 えん

みち
道 ただ
正しい
爻 + 正

えん き
延期
えんちょう
延長



覚え方

ただ
正しい(正)道(爻)を行か
じかん
の
なかったから時間がい
延びた。

誕

音 たん

意味 生きる時間

い
言う の 延びる
言 + 延

たんじょう
誕生
たんじょう び
誕生日



覚え方

い
生きる時間
じかん
の
が延びた(延)から、
おめでとうと言う(言)。

9章

言うの形

言い 言う / 話す / 言葉

詩六

訓 あやま（る）

ご

い 言う おど 踊り
言 + 吳



覚え方

なんかいい
何回言っても（言）誤った
おどくかえ
踊り（呉）を繰り返す。

謝

訓 あやま（る）

音 しゃ

い 言う + い 射る



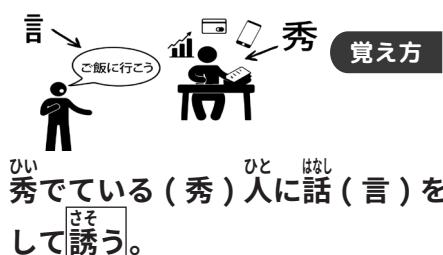
弓で射た(射)ことをごめんと
言って(言)謝った。

誘乃

訓 さそ(う)

音 ゆう

はなし 話	ひい 秀	でる
言	+	秀



さそ
誘う
ゆうわく
誘惑

言 言う / 話す / 言葉

詰

い
言う 侍 くち
言 + 士 + 口



覚え方

侍(士)の口(口)に食べ物が詰まっていて何も言え(言)ない。

- 訓** つ(める)
- 訓** つ(まる)
- 音** つ(む)
- 音** きつ

討

ことば
言葉 りょうて
 両手
言 + 寸



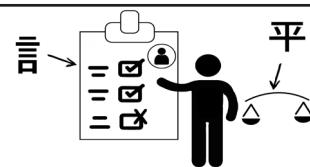
覚え方

りょうて
両手(寸)と言葉(言)を使って
どうろん
討論する。

- 訓** う(つ)
- 音** とう

評

ことば
言葉 びょうどう
 平等
言 + 平



覚え方

がくせい
学生を言葉(言)で平等(平)に
ひょうか
評価する。

- 音** ひょう
- 意味** ひょうか
評価

ひょうばん
評判 ひ ひょう
 批評
ひょうか
評価 じ こ ひょうか
 自己評価
ひょうろんか
評論家 た しやひょうか
 他者評価

10章

お金の形

貝 お金

賃

まか
任せる かね
お金
任 + 貝



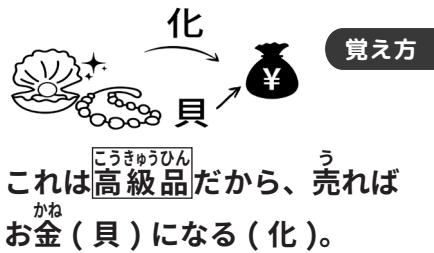
音 ちん

意味 かね
お金

ちんたい
賃貸マンション
や ちん
家賃

貨

かね
お金
～になる
貝 + 化



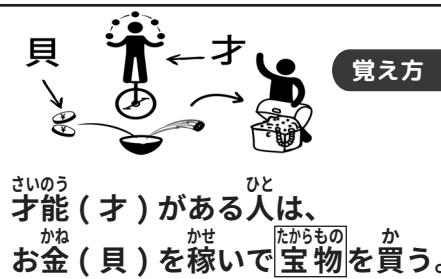
音 か

意味 こうきゅうひん
高級品

か もつ
貨物
こう か
硬貨
きん か
金貨

財

かね
お金
さいのう
才能
貝 + 才



音 ざい・さい

意味 たからもの
宝物

ざいさん
財産
さい ふ
財布

貢 大金

頼

- 訓** たの (む)
たの (もしい)
たよ (る)
音 らい

たば たいきん
束 大金

束 + 貢

**覚え方**

たば たいきん わたし
束 (束) にした大金 (貢) を私に
くださいと頼む。

額

- 訓** ひたい
音 がく

きやく たいきん
客 大金

客 + 貢

**覚え方**

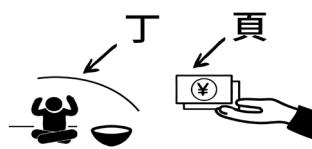
たいきん はら
大金 (貢) を払ってくれる
お客様 (客) さまには、額が床に
つくくらいお辞儀をする。

頂

- 訓** いただ (く)
いただき
音 ちょう

ちょうど たいきん
丁 大金

丁 + 貢

**覚え方**

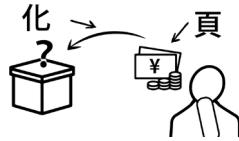
ちょうど (丁) 大金 (貢) を
いただいた。

いただ 頂きます
ちょうじょう
頂上
さんちょう
山頂

貢 大金

傾

たいきん
大金 ～になる
貢 + 化



覚え方

せかい けいこう み なに たいきん
世界の傾向を見て、何が大金（貢）
かんが
になる（化）かを考える。

訓 かたむ（く）
かたむ（ける）

音 けい

みみ かたむ
耳を傾ける
けいこう
傾向

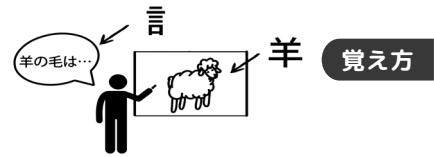
11章

動物・虫 の形

羊 ひつじ / 羊肉

詳

い 言う ひつじ
言 + 羊



ひつじ 羊 (羊)について詳しく言う (言)。 覚え方

訓 くわ(しい)

音 しょう

鮮

さかな ひつじにく 羊肉
魚 + 羊



さかな ひつじにく 魚 (魚)と羊肉 (羊)は色が
あざ 鮮やか 鮮やかなものが良い。 色がよ

訓 あざ(やか)

音 せん

善

ひつじにく 羊肉 テーブル ひと 人
羊 + テ + ブル + 口



ひと まえ ひと 人 (口)の前のテーブル (テ)
に羊肉 (羊)を置くのは善い。 覚え方

訓 よ(い)

音 ぜん

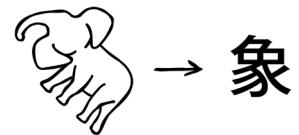
かいぜん 改善
さいぜん 最善
じぜん じぎょう 慈善事業

豕 ぞう / 豚 ぶた

象

音 ぞう・しょう

意味 象



覚え方

※この漢字は象の形です。

たいしょう
対象

しょうちょうてき
象徴的

こういんじょう
好印象

ちゅうじょうてき
抽象的

たいじょうぶつ
対象物

いんじょう
印象

げんじょう
現象

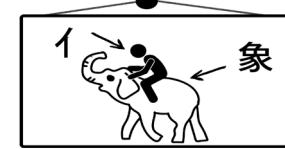
たいじょうしゃ
対象者

像

音 ぞう

意味 形

ひと	人	ぞう
イ	+	象



覚え方

象(象)に乗っている人(イ)
の画像。

えいぞう
映像

がぞう
画像

そうぞう
想像

ぜんたいぞう
全体像

劇

音 げき

意味 踊る

とら	虎	ぶた	豚	かたな	刀
虎	+	豕	+	リ	リ



覚え方

虎(虎)と豚(豕)のマスクを
ふたり
かぶった二人が、刀(リ)を
も
持つて踊っている。

げき
劇

げきじょう
劇場

えんげき
演劇

隹 鳥 / 鳥肉

誰

い 言う とり 鳥
言 + 雉



覚え方

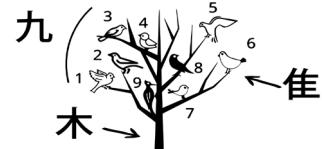
この鳥(隹)は**誰**のですか、とい
言った(言)。

訓 だれ

だれ
誰

雜

きゅう き とり 鳥
九 + 木 + 雉



覚え方

木(木)に九(九)種類の鳥(隹)
が混ざってとまっている。

音 ざつ・ぞう

意味 **ま** 混ざる

ざっそう 雜草
 ざっし 雜誌
 こんざつ 混雜

ふくざつ 複雜

ざっし ファッショソ雑誌

離

けもの とり 鳥
离 + 雉



覚え方

けもの(離)のいる場所から
 とり鳥(隹)は**離れる**。

訓 はな(れる)
はな(す)

音 り

どくしょばな 読書離れ
 はな 離す
 ひ引き離す

きより 距離

隹 鳥 / 鳥肉

携

て 手 とり 鳥 かま
手 + 隹 + 乃



覚え方

かま(乃)と鳥(隹)を手(手)に携えて帰る。

訓 たずさ(える)

たずさ(わる)

音 けい

けいたい
携帯
けいたいでんわ
携帯電話

催

ひと 人 やま とり 鳥
人 + 山 + 隹



覚え方

ひと 人(イ)は山(山)の鳥(隹)を見るイベントを催す。

もよお(す)

かいさい

催し

開催

もよお
催す

かいさい
び

しゅさい
主催

護

い 言う こめ
言 + ++



覚え方

とり 鳥 て 手
隹 + 又

とり 鳥(隹)を手(又)で払って、
こめ 米(++)を守れ、と言った(言)。

音 ご

意味 守る

かい ご
介護

かい ご し せつ
介護施設

かん ご
看護

かん ご し
看護師

ほ ご
保護

ほ ご しや
保護者

虫 むし

触

つの むし
角 + 虫



覚え方

むし 虫(虫)が角(角)に触る。

訓 さわ(る)

ふ(れる)

音 しょく

ふ 触れる
ふ あ 触れ合う

融

なべ むし
鬲 + 虫



覚え方

なべ(鬲)の周りを飛んでいる
むし 虫(虫)は熱さで溶けた。

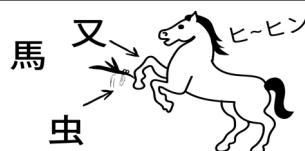
音 ゆう

意味 と 溶ける

ゆう し
融資
きんゆう
金融

騒

うま あしもと 足元 むし
馬 + 又 + 虫



覚え方

あしもと 足元(又)を虫(虫)が飛んで
いるせいで馬(馬)が騒いでいる。

訓 さわ(ぐ)

音 そう

さわ
騒がしい
そうおん
騒音

隅 さる

隅

やま
山 サル
阤 + 猴



覚え方

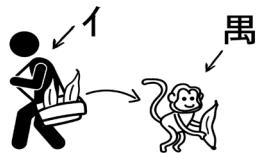
やま
山(阤)の隅にサル(猴)がいる。

訓 すみ

音 ぐう

偶

ひと
人 サル
一 + 猴



覚え方

ひと
あの人(一)はたまたま会った
サル(猴)に食べ物を盗まれて
しまった。

音 ぐう

意味 たまたま

ぐうぜん
偶然
はいぐうしゃ
配偶者

犬/豸 犬

状

音 じょう

意味 すがた 姿

机 いぬ
 いぬ
 + 犬



覚え方

机(豸)の横にいる、あの犬(犬)
 の病気の症状は重い。

狭

訓 せま (い)
 せば (める)
 せば (まる)

音 きょう

犬 来る
 いぬ く
 + 夹



覚え方

犬(豸)が狭いところから
 出て来る(夹)。

狭い
 せま
 心が狭い
 こころ せま
 道が狭い
 みち せま

12章

家の形

家 / 居酒屋

穴

いえ 家
はち 八
宀 + ハ

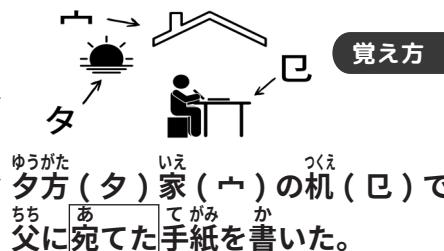


訓 あな

音 けつ

宛

いえ 家
ゆうがた 夕方
つきえ 机
宀 + タ + 巳

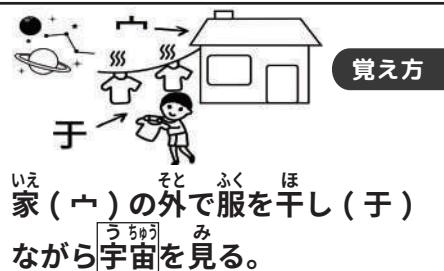


訓 あ(てる)

あて 宛
あてさき 宛先

宇

いえ 家
ほ 干す
宀 + 于



音 う

意味 やね
屋根

うちゅう 宇宙

廣 家 / 部屋 / ホテル

応

訓 こた(える)

音 おう

いえ
家
こころ
廣 + 心



覚え方

いえ
家(廣)の家族の期待に応えられる
かぞく きたい
こころ べんきょう がんば
ように、心(心)から勉強を頑張る。

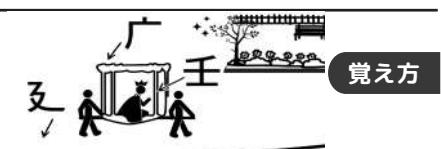
こた 応える	おうえん 応援	おうよう 応用	いちおう 一応	はんのう 反応
て ごた 手応え	おう ぼ 応募	おう ぼ しゃ 応募者	たい おう 対応	
おう 応じる	おうせつしつ 応接室	おう ぼ さき 応募先	ふ さわ 相應しい	

庭

訓 にわ

音 てい

いえ
家
みち
道
おうさま
王様
廣 + 支 + 壬



覚え方

いえ
この家(廣)の王様(壬)が行く
みち おうさま さいれい
道(支)には綺麗な庭(にわ)がある。

にわ
庭
なかにわ
中庭
か てい
家庭

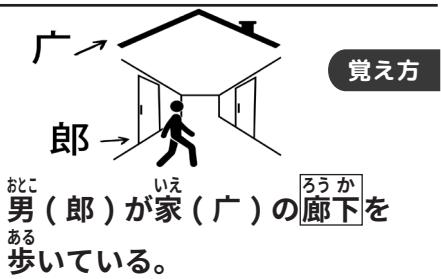
かく か てい
各家庭

廊

音 ろう

意味 ろうか
廊下

いえ
家
おとこ
男
廣 + 郎



おとこ
男(郎)が家(廣)の廊下(ろうか)を
ある
歩いている。

ろう か
廊下

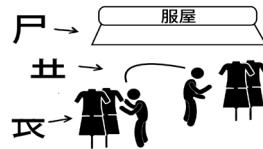
戸 みせ 店 / 部屋 へや

展

音 てん

意味 まわ 回る

みせ 店	とも 共に	ふく 服		
戸	+	ヰ	+	ヰ



覚え方

ふたりとも
二人で共に(ヰ)店(戸)の
なかふくみ
中の服(ヰ)を見て回る。

てんかい 展開	てんらんかい 展覧会
てんじ 展示	はってん 発展
てんじかい 展示会	

屈

音 くつ

意味 かがむ

へや 部屋	で 出る	
戸	+	出



覚え方

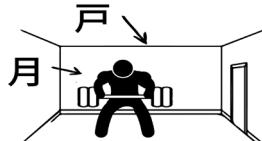
たいくつ
退屈だから部屋(戸)から
で
出る(出)。

たいくつ
退屈

戸 みせ 店 / 部屋

肩

へや
部屋 きんにく
筋肉
戸 + 月



覚え方

へや
部屋 (戸) で 肩の筋肉 (月) の
うんどう 運動をする。

訓 かた

かたはば
肩幅

音 けん

戻

へや
部屋 おとな
大人
戸 + 大



覚え方

おとな
大人 (大) は しごと お
へや
部屋 (戸) に 戻る。

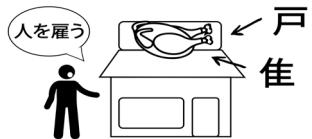
訓 もど (す)

もど (る)

もど
戻す
はら もど
払い戻す
もど
戻る

雇

みせ
店 とりにく
鳥肉
戸 + 隹



覚え方

みせ
うちの店 (戸) で とりにく
りょうり つく
料理を作ってくれる人を 雇う。

訓 やと (う)

やと
雇う
こよう
雇用

圭 建物 / 壁

街

い 行く
たてもの
建物
行 + 圭



覚え方

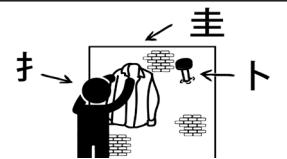
たくさんの中の建物（圭）がある街に
行く（行）。

訓 まち

音 がい・かい

掛

て 手
かべ 壁
くぎ 銚
手 + 圭 + ト



覚え方

壁（圭）に付いている釘（ト）
に、手（手）で服を掛ける。

訓 か（ける）
か（かる）

で か
出掛ける
と か
取り掛かる
こえ か
声を掛ける

13章

場所の形

土 つち / 土地など

圧

音 あつ

意味 から い 力を入れる

いえ
家 つち
厂 + 土



覚え方

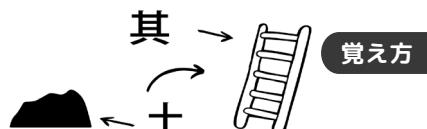
しっかりと力を入れて土(土)を
固めて家(厂)をつくる。

基

訓 もと

音 き

ハシゴ つち
其 + 土



覚え方

このハシゴ(其)の基(もと)になって
いるのは土(土)だ。

もと 基づく	きそ 基礎的	きほん 基本
きじゅん 基準	きそ 基礎研究	きほんてき 基本的
きそ 基礎	きそ 基礎固め	

域

音 いき

意味 くぎ 区切る

ところ ひとり 一人 ほこ
土 + 口 + 戈

ひとり
※ 口 = 一口 = 一人



覚え方

くに
国を区切るところ(土)には、
ひとり
一人(口)のほこ(戈)を持って
ひと
いる人がいる。

ちいき 地域	りょういき 領域
ちいきけいざい 地域経済	ちいきさ 地域差

土 つち / 土地など

壞

訓 こわ (す)
訓 こわ (れる)

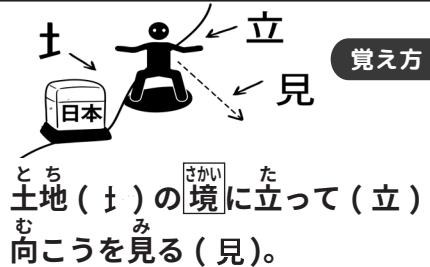
と	ち	地	じ	ゅう
土	+	十		
ひ	め	ふく		
敵	い	服		
し	め			
い	い			



境

訓 さかい
音 きょう・けい

とち 土地	た 立つ	み 見る
土 + 立	立 + 見	



かんきょう
環境
かんきょうもんだい
環境問題
きょうぐう
境遇

せいかつかんきょう
生活環境
ちきゅうかんきょうもんだい
地球環境問題

京 きょうと 京都

景

音 けい

意味 けしき
景色

きょう きょうと
今日 京都
日 + 京

けいき
景気
けしき
景色
じょうけい
情景



覚え方

涼

訓 すず(しい)
すず(む)

音 りょう

あめ きょうと
雨 京都
シ + 京

すず
涼しい



覚え方

就

訓 つ(く)
つ(ける)

音 しゅう・じゅ

きょうと
京都
京 + 尤

つ
就く
しゅうしょく
就職
しゅうしょくかつどう
就職活動

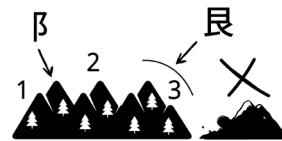


覚え方

山 / 壁

限

やま
山
やま
よ
良い
△ + 艮



覚え方

よ
良い(艮)山(△)は数が
やま
かぎ
限
ら
れ
て
い
る。

訓 かぎ(る)

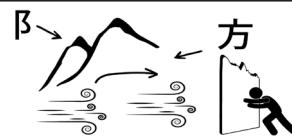
音 げん

かぎ 限 る	き 限 界	げ 限 定
げんかい 限 界	なつげん 限 定	さいしょげん 限 定
げんてい 限 定	さいしょげん 限 定	さいげん 限 制

せいげん 制 限	さいいてい 限 制	せいげん 限 制
さいいてい 限 制	さいしょげん 限 定	せいげん 限 間
せいげん 限 制	さいしょげん 限 定	せいげん 限 間

防

やま
山
やま
ほ
う
△ + 方



覚え方

やま
山(△)のほ
う(方)から來
る
かぜ
風を
ふせ
防ぐ。

訓 ふせ(ぐ)

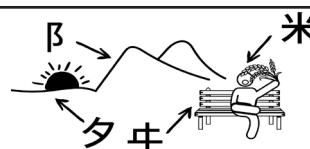
音 ぼう

ふせ 防 ぐ	ぼうはんよう 防犯用
ぼうさい 防災	よ ぼう 予防
ぼうはん 防犯	

隣

やま
山
やま
こ
め
△ + 米

ゆうがた 夕 方	いす 椅 子
夕 + 牛	



覚え方

ゆうがた
夕
方(夕)は山(△)の隣で椅子
やま
すわ
こめ
た
(牛)に座って米(米)を食べる。

訓 となり

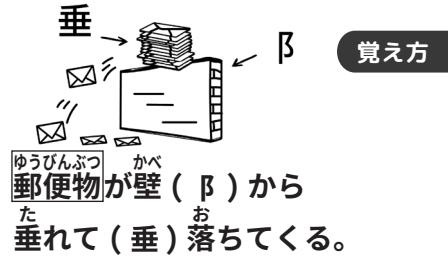
音 りん

となり 隣
となりまち 隣町

阤 やま / かべ

郵

た 垂れる
かべ
阤



音 ゆう

意味 郵便

ゆうそう

郵送

ゆうびんきょく

郵便局

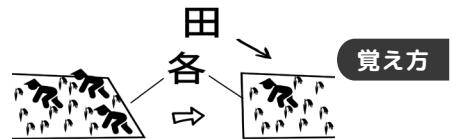
ゆうびんぶつ

郵便物

田 たんぼ / 米 こめ

略

た
田んぼ それぞれ
田 + 各



それぞれ(各)の田んぼ(田)の
仕事を簡単にする。

覚え方

音 りやく

意味 かんたん 簡単にする

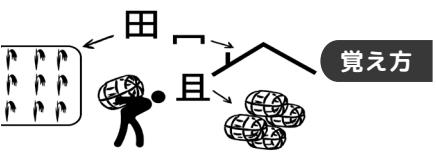
りやく
略す

せんりやく
戦略

しょうりやく
省略

畠

た
田んぼ くら 蔵 かさ 重ねる
田 + 一 + 且



田んぼ(田)からお米をとって
くら(一)に畠(且)で重ねる(重ねる)。

覚え方

訓 たた(む)

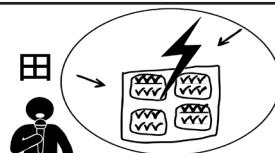
たたみ

音 じょう

たた
畠む
お たた がさ
折り畠み傘

申

た
田んぼ お 落ちる
田 + 一



田んぼ(田)に雷(かみなり)が落ちた(一)
ことについて申す。

覚え方

訓 もう(す)

音 しん

もう こ
申し込み

もう こ
申し込む

もう あ
申し上げる

もう わけ
申し訳ない

もう こ よう し
申込み用紙

もう わけ
申し訳ありません

もうしこみしょ
申込書

しんせい
申請

しんせいしょ
申請書

里 ふるさと

裏

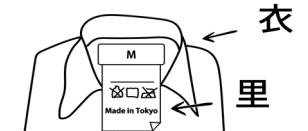
訓 うら

音 り

ふく
服

ふるさと

衣	+	里
---	---	---



覚え方

ふく
服(衣)の裏に付いている
ラベルに、made in tokyo と自分
のふるさと(里)の名前が
書かれていた。

うら
裏

うらめん
裏面

うらぎ
裏切る

埋

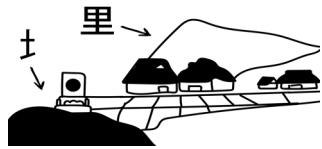
訓 う(める)
う(まる)
う(もれる)

音 まい

つち
土

ふるさと

土	+	里
---	---	---



覚え方

わたし し
私が死んだら、ふるさと(里)の
土(土)に埋めてほしい。

う
埋める

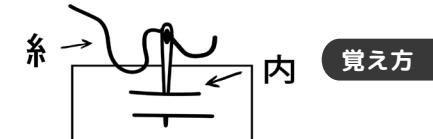
う こ
埋め込む

う
埋まる

内 うちがわ 内側

納

いと うちがわ
糸 + 内側



うちがわ いと おさ
内側(内)に糸(糸)を納める。

訓 おさ(める)

音 おさ(まる)

訓 のう・なつ

おさ 納める のうひん び
納まる 収納
のうひん 納品
納品

柄

き 一本 うちがわ
木 + 一 + 内側



訓 がら・え

音 へい

はながら
花柄

14章

植物の形

木 き

条

て 手 き
夕 + 木



覚え方

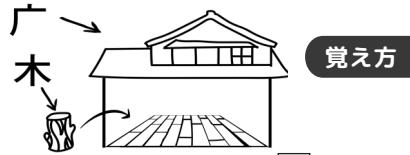
かね
お金をもらうという条件で、
て 手(夕)で木(木)を数える。

音 じょう

意味 条件

床

いえ 家 き
广 + 木



覚え方

にほん いえ
日本の家(广)にある床は
木(木)でつくられる。

訓 とこ・ゆか

音 しょう

梅

き 毎日
木 + 每



覚え方

はる まいにち
春は毎日(毎)梅の木(木)を
み見る。

訓 うめ

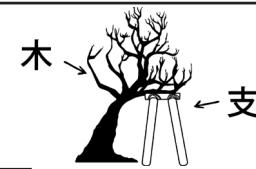
音 ばい

つゆ ぱいう
梅雨 / 梅雨

木き

枝

き ささ
支える
木 + 支



覚え方

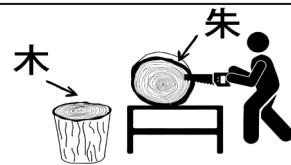
えだ ささ き
枝を支える(支)ための木(木)。

訓 えだ

音 し

株

き あか
赤い
木 + 朱



覚え方

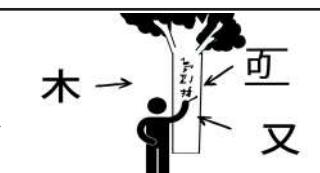
き き あか ひょうめん
木(木)を切って赤い(朱)表面
でが出ているのは株。 かぶ

訓 かぶ

かぶしきがいしゃ
株式会社

極

き し詩 手
木 + 丂 + 又
※ 丂 = 句 = 詩



覚え方

き き もじ
手(又)で木(木)に文字を
か書いて、詩(丂)を極める。 きわ

訓 きわ(める)

きわ(まる)

きわ(み)

音 きょく・ごく

しょうきょくとき
消極的

せっきょくとき
積極的

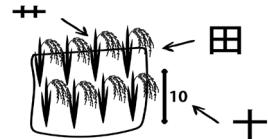
艸 / 本 / 米など

華

訓 はな

音 か

こめ	た	田んぼ	じゅう	
艸	+	田	+	+



覚え方

た
田んぼ(田)のお米(艸)は
じゅう
十メートル(+)も伸びて
はな
華やかだ。

はな
華やか
ごうか
豪華

ちゅうか
中華

荒

訓 あら(い)
あ(れる)
あ(らす)

音 こう

くさ	な	無くなる	かわ	
草			川	
艸	+	亡	+	川



覚え方

くさ
草(艸)と川(川)が無くなって
な
とち
あ
(亡)土地が荒れた。

あら
荒い
あ
荒れる

竹

籍

たけ 竹 すき むかし
 ハハ + 未 + 昔



覚え方

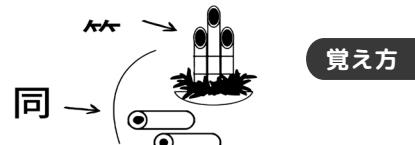
むかし 昔(昔)はすき(未)で竹(ハハ)を
 わ 割って、名前を書いて戸籍(こせき)にした。

音 せき

意味 戸籍

筒

たけ 竹 おな 同じ
 ハハ + 同



覚え方

たけ 竹(ハハ)と同じ(同)ように
 まなかあな 真ん中に穴がある筒(つつ)。

訓 つつ

音 とう

簡

たけ 竹 あいだ
 ハハ + 間



覚え方

たけ 竹(ハハ)の間(間)に字を書くのは
 かんたん 簡単(かんたん)だ。

音 かん

意味 簡潔

かんけつ
 簡潔
 かんたん
 簡単

竹 たけ

筋

たけ 竹 にく 肉 ちから 力

筋肉

筋トレ



覚え方

たけ 竹 (竹) のように力 (力) がある
にく 肉 (月) は筋肉。

訓 すじ

音 きん

符

たけ 竹 つ 付ける

切符



覚え方

たけ 竹 (竹) にひもを付けて (付)
チケットにする。

音 ふ

意味 チケット

米 こめ / 田んぼ

迷

みち
道 た 田んぼ
迷 + 米



訓 まよ (う)

音 めい

糖

こめ ちゅうごく
中国
米 + 唐



音 とう

意味 さとう
砂糖

束 とげ

刺

とげ
束 + 刃



訓 さ(す)
さ(さる)

音 し

さ
刺す
しげき
刺激
めいし
名刺

策

たけ
竹 + とげ



音 さく

意味 けいかく
計画

たいさく
対策
かいつけさく
解決策

果 くだもの

菓

音 か

意味 お菓子

やさい 野菜	くだもの 果物
++	+
果	



覚え方

むかし
昔の お菓子 かし は野菜 (++) と
くだもの
果物 (果) だった。

かし
お菓子
かしふくろ
菓子袋
わがし
和菓子

課

音 か

意味 担当

はな 話す	くだもの 果物
言	+
果	



覚え方

くだもの
果物 (果) を売る う たんとうしゃ 担当者について
はな
話す (言)。

か 課 か 課す か 課題	か ちょう 課長 かく 各課 かいけい 会計課	そ う む か 総務課 がくせい 学生課 こくせい 国際交流課	に っ か 日課 ひしょ 秘書課 そ う む か 統 務 課 長	ほ う か 放課後 ひしょ か 秘 書 課 長
------------------------------	---	---	---	--

15章

色の形

白 しろ 白い

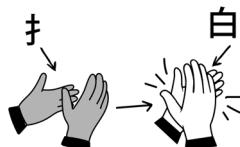
拍

音 はく・ひょう

意味 手を叩く

て 手 しろ
手 + 白

はくしゅ
拍手



覚え方

て 手(手)が白く(白)なるほど
はくしゅ 拍手した。

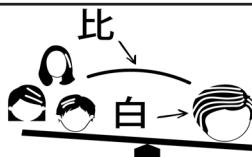
比皆

訓 みな

音 かい

くら 比べる しろ
比べる + 白

みなさま
皆様



覚え方

みな くら と比べて(比)、しろ 白い(白)
かみ おお 髮が多い。

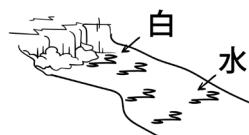
泉

訓 いづみ

音 せん

しろ
白い みず
白 + 水

いづみ
泉
おんせん
温泉



覚え方

この いづみ の水(水)は白くて(白)
きれい みず しきれい 綺麗だ。

青 あお 青い

清

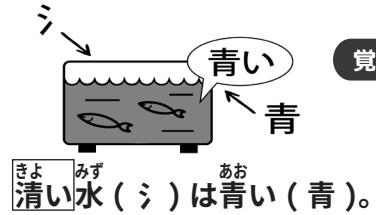
訓 きよ（い）

きよ（まる）

きよ（める）

音 せい

みず 水
あお 青い
シ + 青



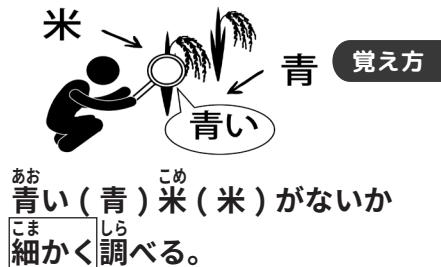
せいそう
清掃
せいそうかつどう
清掃活動

精

音 せい・しょう

意味 こま 細かい

こめ 米
あお 青い
米 + 青



せいさん 精算
せいいっぱい 精一杯
せいしんてき 精神的
せいしんりょく 精神力
あいしゃせいしん 愛社精神

16章

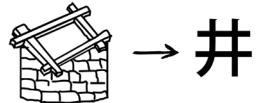
物の形

井 いど / テーブル

井

訓 い

音 しょう



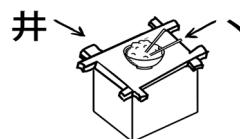
覚え方

※この漢字は木を組み合わせて
つく いど 作った井戸の形です。

丂

訓 どんぶり・どん

テーブル はし
井 + 丶



覚え方

テーブル(井)の真ん中に箸(丶)を置いて丂でご飯を食べる。

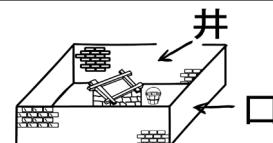
井 どんぶり
牛丂 てんどん
ぎゅうどん 天丂 どん
カツ丂 スタミナ丂

丂

訓 かこ(う)
かこ(む)

音 い

かべ 壁 いど 井戸
口 + 丂



覚え方

いど 井戸(井)を壁(口)で囲む。

いご 囲碁 ふんい 雾囲気
しゅうい 周囲 はんい 範囲

几 つくえ

冗

やね
屋根 つくえ
机
一 + 几



覚え方

やね した つくえ
屋根(一)の下にある机(几)
で冗談(じょうだん)を言う。

音 じょう

意味 むだ

処

て 手 つくえ
机
夕 + 几



覚え方

つくえ うえ て つか
机(几)の上で手(夕)を使った
仕事をやる。

音 しょ

意味 やる / 終える

航

ふね 船 ぼうし 帽子 つくえ
机
舟 + 一 + 几



覚え方

ひと ふね
帽子(一)をかぶった人が船(舟)
の上の机(几)で方向を
み見ながら海(うみ)を渡(わた)る。

音 こう

意味 うみ わた
海を渡る

こうくう 航空
こうくうがいしゃ
航空会社

こうくう き
航空機

リ/刀 刀 / 切る

干

ほ
干す き
切る
干 + リ



音 かん

意味 紙を作る

かんこうぶつ
刊行物

しんかん

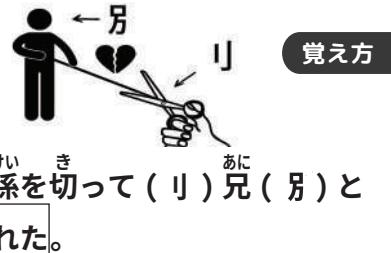
新刊

しゅうかん

週刊誌

別

あに き
切る
另 + リ



訓 わか(れる)

音 ベツ

わか 別れる	べつべつ 別々	かくべつ 格別	くべつ 区別	とくべつせき 特別席
わかれ 別れ際	べっけん 別件	ぶんべつ 分別	せんべつ 選別	がくねんべつ 学年別
べつ 別	べっしつ 別室	ねんべつ 年別	とくべつ 特別	

刻

ぶた
豚 き
切る
亥 + リ



訓 きざ(む)

音 こく

きざ 刻み込む	ちこく 遅刻	ちょうこくさくひん 彫刻作品
じこく 時刻	ちようこく 彫刻	
しんこく 深刻	ちようこくか 彫刻家	

匁/刀 かたな 切る

券

音 けん

意味 きっぷ

あ 上げる おとこ 男 はさみ
上げる + 男 + 刀



覚え方

男(夫)ははさみ(刀)を持ち
上げて(匁)乗車券を切った。

券

わりびきけん
割引券
ていきけん
定期券

じょうしゃけん
乗車券

糸 いと / 服 ふく

絶

いと いろ
糸 + 色



いろ
色 (色) がついた糸 (糸) の方が
絶対 可愛い。

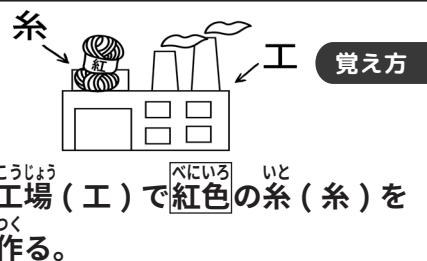
覚え方

音 ぜつ

意味 切る

紅

いと こうじょう
糸 + 工場



こうじょう
工場 (工) で 紅色の糸 (糸) を
つく 作る。

覚え方

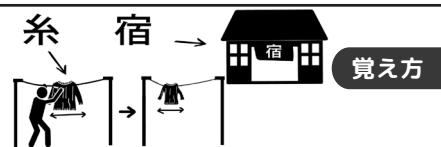
訓 べに
くれない

音 こう・く

べにいろ 紅色	もみじ 紅葉
くちべに 口紅	
こうちゃ 紅茶	

縮

ふく やど
服 + 宿



やど
宿 (宿) で 服 (糸) を洗ったら
あら
ちぢ 縮んでしまった。

覚え方

訓 ちぢ (む)
ちぢ (まる)
ちぢ (める)
ちぢ (れる)

音 しゅく

ちぢ 縮める
きょうしづく 恐縮

票 チケット / 紙

票

音 ひょう

意味 チケット

にし
西 + 示
西 + 示



覚え方

チケットを西さん(西)に
示す(示)。

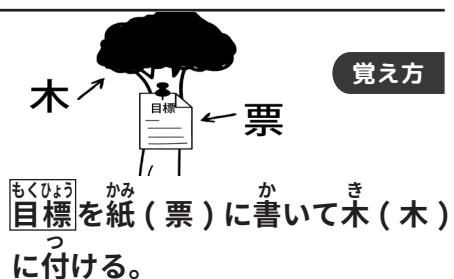
でんぴょう
伝票
とうひょうりつ
投票率

標

音 ひょう

意味 目印になるもの

き
木 + 紙
木 + 票



覚え方

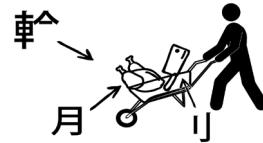
目標を紙(票)に書いて木(木)
に付ける。

ひょうじゅん
標準
もくひょう
目標
もくひょうせってい
目標設定

車 車 / 台車

輪

だいしゃ 台車	にく 肉	かたな 刀
車	月	リ



覚え方

だいしゃ
台車(車)に肉(月)と刀(リ)
の
を乗せて運ぶ。

音 ゆ

意味 運ぶ

ゆ そう
輸送

ゆ にゅう
輸入

軟

くるま	～ない
車	+ 欠



覚え方

くるま
車(車)はやわらかくない(欠)。

訓 やわ(らかい)

やわ(らか)

音 なん

じゅうなん
柔軟

じゅうなんせい
柔軟性

じゅうなんたいそう
柔軟体操

較

くるま	こうかん 交換
車	+ 交



覚え方

くるま
車(車)を交換して(交)比べる。

音 かく

意味 比べる

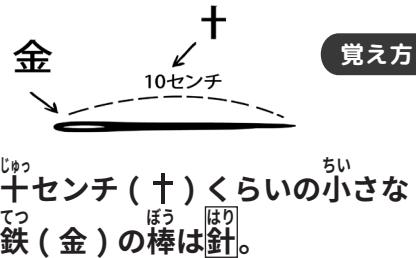
ひ かく
比較

ひ かくべき
比較的

金 きん / 鉄 てつ

針

てつ
鉄
金 + 十



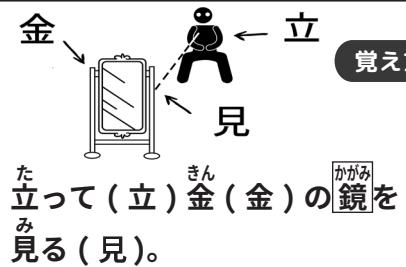
覚え方

訓 はり

音 しん

鏡

きん
立 + 立 + 見
金 + 立 + 見



覚え方

訓 かがみ

音 きょう

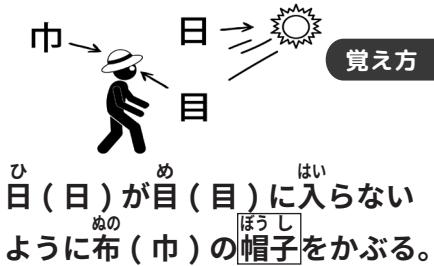
巾 布

帽

音 ぼう

意味 ぼうし 帽子

ぬの 布	ひ	め
巾 +	日 +	目



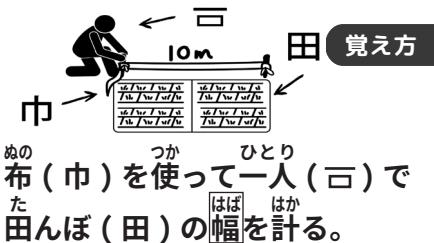
幅

訓 はば

音 ふく

ぬの 布	ひとり 人	た 田んぼ
巾 +	口 +	田

※ 口 = 一口 = 一人



刷

訓 す(る)

音 さつ

みせ お店	ぬの 布	き 切る
戸 +	巾 +	リ



いんさつ
印刷

いんさつぶつ
印刷物

曾頭 / 箱

憎

- 訓** にく (む)
にく (い)
にく (らしい)
にく (しみ)

音 ぞう

こころ
心
+ 曾

にく
憎む
にく
憎しみ



覚え方

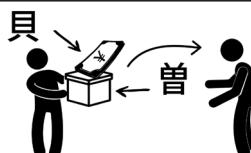
あたま
頭 (曾) が 憎しみでいっぱいいで、
こころ
心 (土) から怒った。

贈

- 訓** おく (る)
音 ぞう・そう

かね
金
+ 曾

おく
贈る
おく もの
贈り物



覚え方

かね (貝) を箱 (曾) に入れて
おく 贈る。

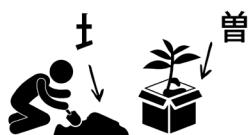
増

- 訓** ま (す)
ふ (える)
ふ (やす)

音 ぞう

つち
土
+ 曾

ふ
増える
ふ
増やす
ぞう か
増加



覚え方

はこ
箱 (曾) に土 (土) を入れて植物
ふ を増やす。

曾頭 / 箱

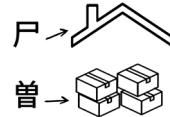
層

音 そう

意味 重ねる

いえ 家 あたま 頭
はこ 箱

戸 + 曾



覚え方

いえ なか はこ
家(戸)の中にたくさんの箱(曾)
かさ を重ねる。

いっそう
一層

こうれいそう
高齢層

17章

ようすの
形

大 大きい / 大人

寄

訓 よ(る)
よ(せる)

音 き

いざかや 居酒屋	おとな 大人	かのう 可能	大	可	おとな 大人(大)は居酒屋(宀)に寄る ことが可能(可)だ。	覚え方
宀	+ 大	+ 可				

よ 寄る	あゆ 歩み寄る	と 取り寄せる
もよ 最寄り	もよ 持ち寄る	きふ 寄付
としよ お年寄り	よ 寄せる	

大

訓 よ(る)

音 いん

へや 部屋	おとな 大人	大	口	おとな 大人(大)がこの部屋(口)に 住んでいる原因を聞く。	覚え方
口	+ 大				

いんが
因果関係
げんいん
原因

美

訓 うつく(しい)

音 び

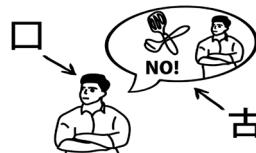
ひつじ	おお 大きい	羊	大	おお 大きな(大)羊(羊)は美しい。	覚え方
羊	+ 大				

うつく 美しい	び よういん 美容院
び じゅつかん 美術館	おい 美味しい
び じゅつさくひん 美術作品	

古 ふる 古い

古

あたま
頭 ふる
古い
□ + 古



覚え方

ふる
古い(古) 考え方を持つている人
あたま かんが かた も ひと
は頭(口)が固い。

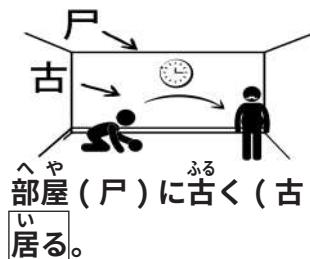
訓 かた(める)
かた(まる)
かた(い)

音 こ

かた
固い
きそがた
基礎固め
こてい
固定

居

へや
部屋 ふる
古い
戸 + 古



覚え方

部屋(戸)に古く(古)から
い居る。

訓 い(る)
音 きよ

いばしょ
居場所 にゅうきょ
入居
いねむ
居眠り にゅうきょしゃ
入居者
しばい
芝居 にゅうきょかいしひ
入居開始日

枯

き ふる
古い
木 + 古



覚え方

木(木)が古く(古)なって
枯れる。

訓 か(れる)
か(らす)
音 こ

か
枯れる
こえ
声が枯れる
き
木が枯れる

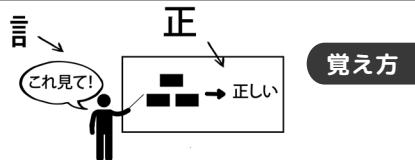
正 ただ正しい

証

音 しょう

意味 しょうめい 証明する

い 言う ただ正しい
言 + 正



覚え方

い 言って(言)いることが
ただ正しい(正)と証明する。

しょうこ 証拠	ほしょう 保証	ほけんしょう 保険証	ざいがくしょうめいしょ 在学証明書	しょうめいしょ 証明書
しょうめい 証明	あんしょうばんごう 暗証番号	かいいんしょう 会員証	せいせきしょうめいしょ 成績証明書	とうろくしょう 登録証
けんしょう 検証	うんてんめんきょしょ 運転免許証	がくせいしょう 学生証	みぶんしょうめいしょ 身分証明書	

整

訓 ととの(える)

ととの(う)

音 せい

たば 束ねる ただ正しい
束 + 手 + 正



覚え方

て 手(爻)で正しく(正)
たば 束ねて(束)本を綺麗にほん きれい ひとの整える。

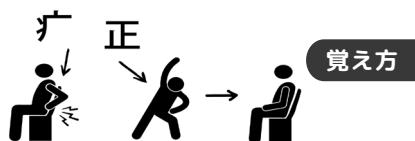
ととの 整える	せいり 整理
ととの 整う	ちょうせい 調整
せいび 整備	

症

音 しょう

意味 しょうじょう 症状

ひょうき 病気 ただ正しい
广 + 正



覚え方

この病気(广)は正しく(正)
せいかつ 生活すればじょうじょう 症状がなくなる。

しょうじょう 症状

辛 からい / つらい

辛

た
立つ じゅう
立 + 十



覚え方

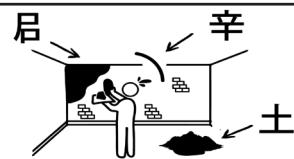
た 立った(立)まま 辛いものを
から じゅっこ 十個(+)食べる。

訓 から(い)

音 しん

壁

へや 部屋 つらい つち
居 + 辛 + 土



覚え方

つち 土(土)で部屋(居)の壁(かべ)を作る
へや つくのはつらい(辛)。

訓 かべ

音 へき

かべ
壁
かべがみ
壁紙

侖 まる

輪

くるま まる
車 + 丸い



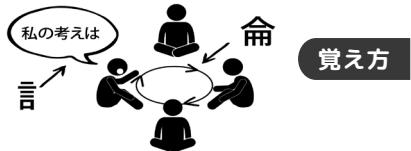
車(車)に付いている丸い(侖)
わ 輪はタイヤ。

訓 わ

音 りん

論

い 言う まる
言 + 丸い



ひとびと まる
人々が丸く(侖)なって
かんが い
考えを言う(言)。

音 ろん

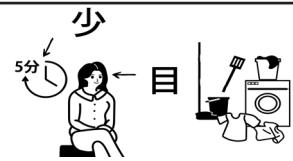
意味 い
考え方を言う

ろんそう 論争	ろんりてき 論理的	はんろん 反論	ひょうろん か 評論家
ろんぶん 論文	ぎろん 議論	そつろん 卒論	そつぎょうろんぶん 卒業論文
ろんり 論理	けつろん 結論	とうろん 討論	

少すく 少すくない

省

すく
少ない
少 + 目



覚え方

しごと はぶ すく 仕事を省いて少な(少)目(目)
にする。

訓 かえり (みる)
音 はぶ (く)

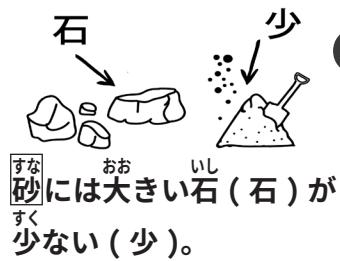
音 せい・しょう

はぶ
省く
はんせい
反省
はんせいてん
反省点

しょりやく
省略
しょう
省エネ

砂

いし すく
少ない
石 + 少



覚え方

すな おお いし
砂には大きい石(石)が
少ない(少)。

訓 すな

音 さ・しゃ

すなはま
砂浜

祭 まつり

察

音 さつ

意味 **くわ** 詳しく見る **み**

いえ 家
宀 + 祭
まつり



覚え方

いえ 家(宀)で祭(祭)のようすを
まつり
くわ み 詳しく見る。

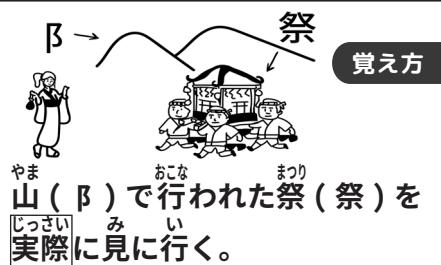
しんさつ 診察
けいさつ 警察
し さつ 視察
こうさつ 考察
かんさつ 觀察
しんさつしつ 診察室
けいさつかん 警察官

際

訓 きわ

音 さい

やま 山
山 + 祭
まつり



覚え方

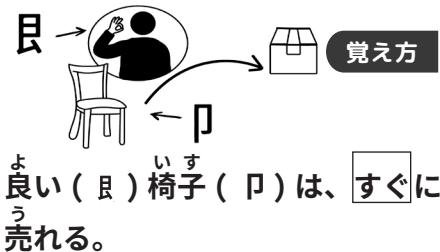
やま 山(山)で行われた祭(祭)を
じっさい み い 実際に見に行く。
おこな まつり

じっさい 実際
こくさい 国際
こくさい か 国際化
こくさい こうりゅう 国際交流

即 よい

即

よ
良い
いす
椅子
即 + 口



音 そく

意味 すぐ

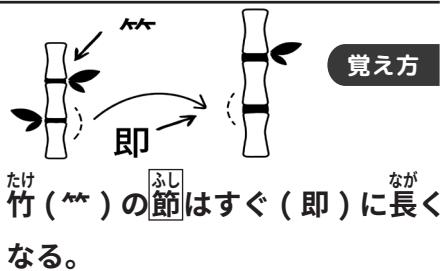
そくざ
即座に

そくし
即死

いつしょくそくはつ
一触即発

節

たけ
竹
すぐ
即
竹 + 即



訓 ふし

音 せつ

せつでん
節電
季節

せつやく
節約

ちょうせつ
調節

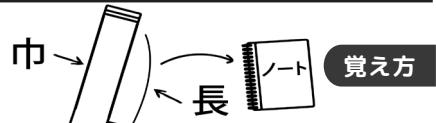
長 長い

帳

ぬの
布

なが
長い

巾	+	長
---	---	---



覚え方

なが
長い(長)ぬの
つくなが
作る。

音 ちょう

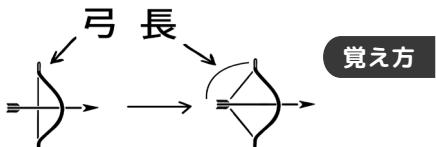
てちょう
手帳

意味 ノート

張

ゆみ
なが
長い

弓	+	長
---	---	---



覚え方

ゆみ
弓(弓)を長く(長)は
張る。

訓 は(る)

音 ちょう

は 張る	がんば 頑張る	かくちょう 拡張	きんちょうかん 緊張感
は 張り紙	よくば 欲張り	しゅっちょう 出張	かいがいしうちょう 海外出張
は 張り切る	ひ 引っ張る	きんちょう 緊張	

反 反対

仮

ひと
人
イ + 反



訓 かり

音 か

販

かね
お金
貝 + 反



音 はん

意味 売る

はんぱい
販売
販売員
販売会社

はんぱいすう
販売数
販売計画
販売実績

はんぱいてん
販売店
市販

非 ちが 違う

輩

ちが
違う くるま
非 + 車



覚え方

音 はい

意味 なかま 仲間

俳

ひと ちが
人 違う
イ + 非



覚え方

音 はい

意味 やくしゃ 役者

充 充分

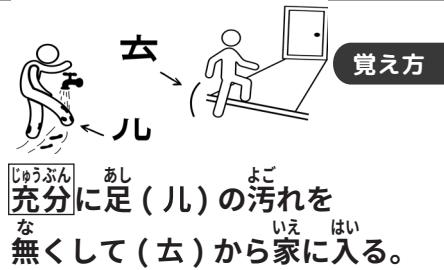
充

訓 あ（てる）

音 じゅう

な 無くす あし 足
充 + 儿

じゅうじつ 充実
じゅうじつかん 充実感
じゅうぶん 充分
じゅうまん 充満



じゅうぶん あし よご
充分に足(儿)の汚れを
な いえ はい
無くして(充)から家に入る。

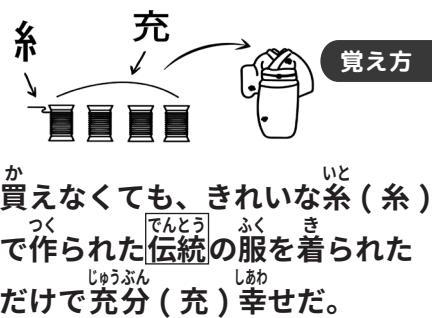
統

訓 す（べる）

音 とう

いと 充分
糸 + 充

けいとう 伝統的
系統
でんとう 伝統文化
でんとうぶんか



か いと
買えなくても、きれいな糸(糸)
つく でんとう ふく き
で作られた伝統の服を着られた
だけじゅうぶん しあわ
だけで充分(充)幸せだ。

片 片方

片

訓 かた

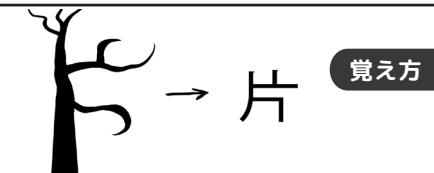
音 へん

かた づ
片付く

かた づ
片付け

かた づ
片付ける

は へん
破片



覚え方

※この漢字は、木の枝が一つの
ほうこう の 方向から伸びている形です。

版

音 はん

意味 ほん つく
本を作る

かたほう 片方
はんたい 反対
片 + 反

しゅっぱん
出版
しゅっぱんしゃ
出版社



覚え方

むかし ほん つく かたほう
昔は本を作るときには片方(片)
だけに字を書き、反対(反)
には字を書かなかった。

余 あま 余る

余

訓 あま（る）

あま（す）

音 よ

ぼうし 帽子	ふた 二つ	ちい 小さい	二 → 1 小 → 2	人	覚え方
へ	+	二	+	小	ふた 二つ（二）の小さな（小） ぼうし 帽子（へ）が余っている。

あま
余る

よけい
余計

よゆう
余裕

除

訓 のぞ（く）

音 じょ・じ

やま 山	あま 余る	山（やま）に余っている（余） ごみをのぞ除く。	覚え方
のぞ 除く	そうじき 掃除機		

のぞ
除く

と
取り除く

そうじ
掃除

途

音 と

意味 道

い 行く	あま 余る	もくできち 目的地に行く（い） 途中で余って いる（余）ジュースを飲んだ。	覚え方
とちゅう 途中	ようと 用途		

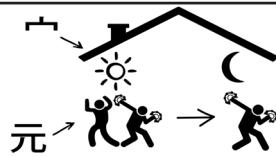
とちゅう
途中

ようと
用途

元はじめ

元

いえ
家 はじめ
宀 + 元



覚え方

はじめ(元)から最後まで、この
いえ 家(宀)にいた。

音 かん

意味 最後まで

かんせい 完成	かんぺき 完璧
かんび 完備	ほ かん 補完
かんりょう 完了	

頑

はじめ 大金
元 + 頁



覚え方

はじめ(元)から大金(頁)を
はら つよ い
払ってください、と強く言う。

音 がん

意味 強い

がんじょう 頑丈
がんば 頑張る

主 悪い

毒

音 どく

意味 わる 悪いもの

わる 悪いもの
はおや 母親
主 + 母



覚え方

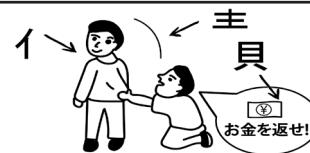
はおや 母親(母)は子どもに毒みたいな
わる 悪いもの(主)は与えない。

債

音 さい

意味 かね お金を借りる

ひと 人
わる 悪い
かね お金
イ + 主 + 貝



覚え方

かね お金(貝)を借りて返さない
ひと 人(イ)は悪い(主)。

さい む 債務
さいけん 債権
こくさい 国債

害

音 がい

意味 わる 悪いこと

いえ 家
わる 悪いこと
ひと 人
宀 + 主 + 口



覚え方

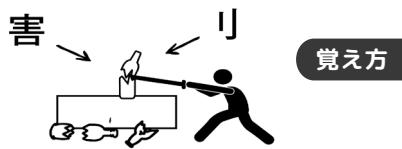
いえ 家(宀)に入った泥棒は人(口)
わる に悪いこと(主)をして被害(ひがい)を与えた。

がい 害
さいがい 災害
災害
しょうがい 障害
ひがい 被害
しじんさいがい 自然灾害

主 悪い

割

わる
悪いもの
害 + 刀
かたな
り



わる
悪いもの(害)は刀(り)で
わ 割って捨てる。
かたな

- 訓 わ(る)・わり
わ(れる)
さ(く)
音 かつ

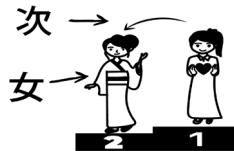
わりびき
割引
わりあい
割合
わりびきけん
割引券

わ 割り込む
やくわり
役割
ぶんかつ
分割

次 つぎ

姿

つぎ じょせい 女性
次 + 女



覚え方

じょせい いちばんだい じ こころ
女性(女)に一番大事なのは心
で、次(次)が姿だ。

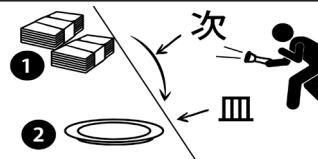
訓 すがた

音 し

すがた
姿
しせい
姿勢
ようし
容姿

盗

つぎ さら
次 + 盤



覚え方

かね つぎ さら ぬす
お金の次(次)に皿(皿)も盗む。
※昔はお皿がとても高級なものでした

訓 ぬす(む)

音 とう

ぬす
盗む

資

つぎ かね
お金
次 + 貝



覚え方

つぎ かね
次(次)はお金(貝)になるもの
ほ
が欲しい。

音 し

意味 かね
お金になるもの

しりょう
資料
しかく
資格
しげん
資源

莫 / 無 ない

※大きな太陽が森から見えない / 一つの矢を四人で使うと足りない。

募

ない ちから
莫 + 力



覚え方

ちから
力 (力) がない (莫) ので、
たす 助けてくれる人を **募集** した。

訓 つの (る)

音 ぼ

ぼしう
募集

おうぼ
応募

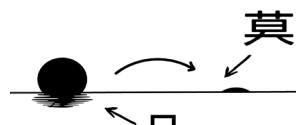
おうぼしゃ
応募者

おうぼさき
応募先

じゅうぎょういん ぼしう
従業員募集

暮

ない ひ
莫 + 日



覚え方

ひ 日 (日) が **暮**れる時間は、
ひ 日がなく (莫) なる。

訓 く (れる)

く (らす)

音 ぼ

く暮らし

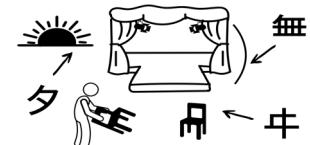
く暮らす

ひとりく
一人暮らし

せいぼ
お歳暮

舞

ない ゆうがた 夕方 いす 椅子
無 + 夕 + 牛



覚え方

ゆうがた 夕方 (夕) は会場で **舞**う人が
かいじょう まひと
いない (無) ので椅子 (牛) を
いす しまう。

訓 ま (う)・まい

音 ぶ

みま
お見舞い
ぶたい
舞台

由 理由

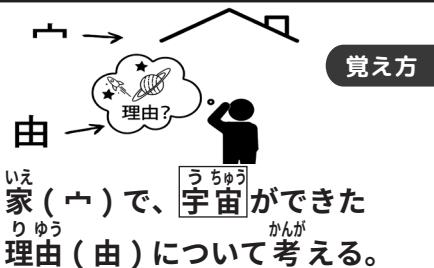
宇宙

いえ 家
宀 + 由

うちゅう 宇宙

音 ちゅう

意味 おおぞら 大空

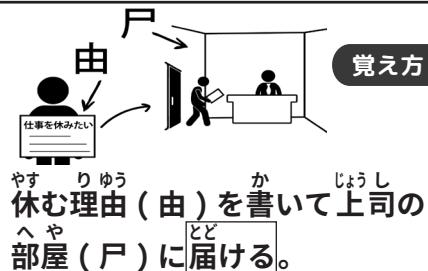


覚え方

届

へや 部屋
宀 + 由

とどく
とどける
とどけて届け出る



覚え方

予 さき 先に

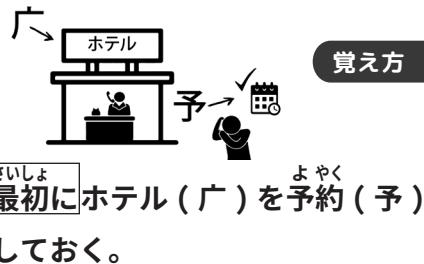
序

音 じよ

意味 最初に

ホテル よやく
予約
广 + 予

順序



預

訓 あず(ける)
あず(かる)

音 よ

先に たいきん
大金
予 + 頁

あず
預ける
あず
預かる
あず
お預かり



預金通帳

違

ちが 違う

ひと ちが ほうこう あし む
※人がそれぞれ 違う 方向に足を向けている。

違

みち
道
ちが
違う
辶 + 章



覚え方

ちが 違う (章) 道 (辶) を行く。

訓 ちが (う)
ちが (える)

音 い

ちが 違い	かんちが 勘違い	か まちが 書き間違える
ちが 違う	ちが すれ違う	ま いはん 違反
まちが 間違う	みちが 見違える	いわかん 違和感

偉

ひと
人
ちが
違う
亻 + 章



覚え方

ふつう ちが
普通と違う (章) ことをする
ひと えら
人 (亻) は偉い。

訓 えら (い)

音 い

いじん
偉人
いだい
にほんご
もり
せんせい
偉大な日本語の森の先生たち

18章

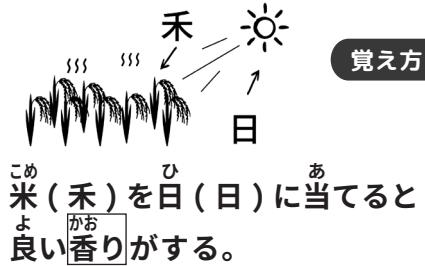
日の形

日ひ / きょう / たいよう 今日 / 太陽など

香

- 訓** か・かお (り)
かお (る)
- 音** こう

こめ
米
+
禾 日

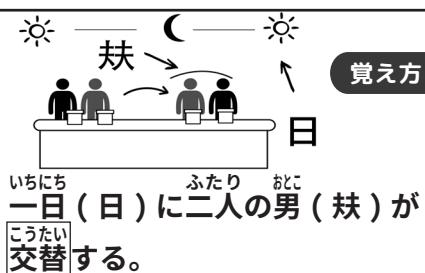


替

- 訓** か (える)
か (わる)
- 音** たい

ふたり おどこ いちにち
二人の男 一日

袂 + 日

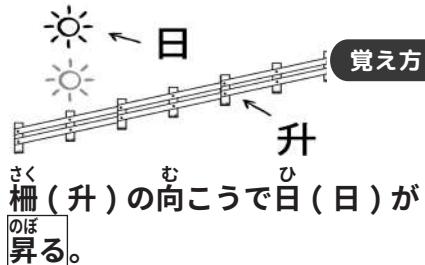


か 替える	うつ 移し替える	か 買い替える	こうたい 交替
なら 並べ替える	と 取り替える	い 入れ替える	
た 立て替える	き 切り替える	い 入れ替わる	

昇

- 訓** のぼ (る)
- 音** しょう

ひ 柵
+ 升



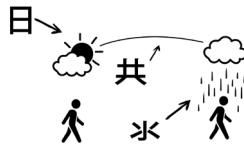
しょうしん
昇進
じょうしう
上昇

日 ひ / 今日 / 太陽など

暴

きょう
今日 とも
共に みず
水

日 + 共 + 水



覚え方

きょう
今日(日)は晴れると共に(共)
あめ
雨(水)が降り、天気が暴れている。

訓 あば(く)

あば(れる)

音 ぼう・ばく

あば

暴く

ぼうふうう

暴風雨

更 ついたち さら 一日 / 更に

更

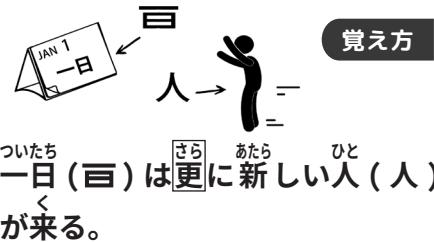
訓 さら

ふ(ける)

ふ(かす)

音 こう

ついたち
一日 ひと
一 + 人



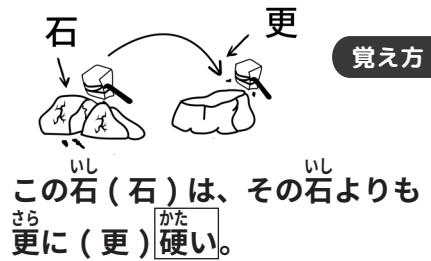
ついたち さら
一日 (一) は 更に 新しい人 (人)
あたら ひと
く が来る。

硬

訓 かた (い)

音 こう

いし さら 更に
石 + 更



この石 (石) は、その石よりも
更に (更) 硬い。

19章

火の形

火ひ / 火事

炭

やま いえ ひ
山 + 家 + 火



覚え方

やま 山(山)の下の家(家)で火(火)
した つか すみ
山(山)の下の家(家)で火(火)
をおこすときに使うのは炭。

訓 すみ

音 たん

災

かわ かじ
川 火事
« + 火



覚え方

じしん お かわ みず
地震が起きて川(川)の水が
あふれ、火事(火)も起きて
おお さいがい さいがい
大きな災害(災害)になった。

訓 わざわ(い)

音 さい

さいがい ぼうさい
災害 防災
かさい しそんさいがい
火災 自然災害

煙

ひ にし とち
火 + 西 + 土



覚え方

とち ひ
この土地(土)で火(火)を
おこすと、煙(煙)が西(西)の方に
なが 流れる。

訓 けむり

けむ(い)

けむ(る)

音 えん

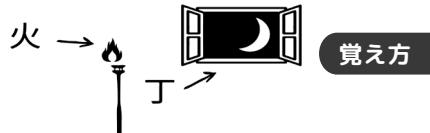
けむり 煙
きんえん 喫煙
禁煙 きつえんしゃ
喫煙者

火ひ / 火事

灯

ひ
灯
火 + 丁

けいこうとう
蛍光灯



覚え方

ちょうど(丁)灯(火)がついた。

訓 ひ

音 とう

三つのランプ / 明かり

榮

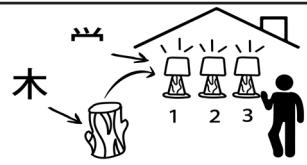
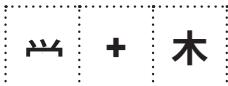
訓 さか(える)

は(える)

音 えい

みつ
三つのランプ

き



覚え方

き(木)で作った

みつ
三つのランプ(△△△)がある家の人が
さか
は栄えている。

えいよう
栄養

えいようぶん
栄養分

營

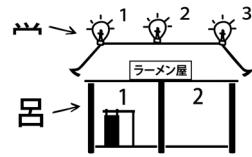
訓 いとな(む)

音 えい

みつ
三つのランプ

ふた
二つの部屋

へや



覚え方

わたし
私が営む店には二つの部屋(呂)
と三つのランプ(△△△)がある。

えいぎょう
営業

えいぎょうぶ
営業部

うんえい
運営

けいえい
経営

けいえいしゃ
経営者

20章

その他の
形

からだ
体

距

あし
足 + おお
大きい

きより
距離

音 きよ

意味 とお
遠い



衆

ち
足 + 血



音 しゅう

意味 ひとびと
人々

ちょうしゅう
聽衆
みんしゅう
民衆
こうしゅう
公衆

ひと
人

勇

訓 いさ（む）

音 ゆう

かぶと おとこ

マ + 男

いさ
勇ましい

ゆうき
勇氣



覚え方

かぶと（マ）をかぶった男（男）
は勇ましい。

もの

両



覚え方

※この漢字はばかりの形です。

音 りょう

意味 両方

りょうほう
両方

いちりょう
一両

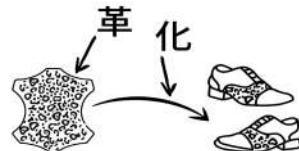
りょうしゃ
両者

りょうはし
両端

靴

かわ ~になる

革 + 化



覚え方

革(革)は靴(化)になる。

訓 くつ

音 か

ながぐつ
長靴

うんどうぐつ
運動靴

甘



覚え方

※この漢字は甘いジュースや
コーヒーの缶の形です。

訓 あま(い)

あま(える)

あま(やかす)

音 かん

あま
甘い

かれ あま
彼に甘える

こ あま
子どもを甘やかす

もの

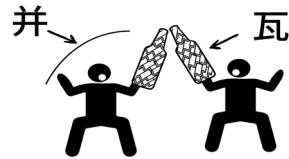
瓶

音 **びん**

意味 ガラスの容器 ようき

ふたり
二人 かわら
井 + 瓦

花瓶 **かびん**



覚え方

ふたり
二人(井)で立って、瓦(瓦)で
つくった瓶(びん)でお酒(さけ)を飲んでる。

傘

訓 **かさ**

音 **さん**

かさ
傘 じゅうよにん
へ + 傘
※ + + 欠欠 = 十四人 じゅうよにん

おりたたがさ
折り畳み傘



覚え方

じゅうよにん
十四人(へ)で傘(かさ)の中(なか)に
はい入る。

ようす

嚴

かみ
髪
いえ
家
あ
敢えて

〃 + 厂 + 敢

※敢えて=無理に / わざと



覚え方

いえ
この家(厂)は髪(〃)の長さに
きび
厳しいから、敢えて(敢)短く
なが
みじか
き
切った。

訓 おごそ (か)

きび (しい)

音 げん

凍

さむ
寒い

ひがし

ゝ + 東



覚え方

こお
東(東)の土地は凍るぐらい
さむ
寒い(ゝ)。

訓 こお (る)

こご (える)

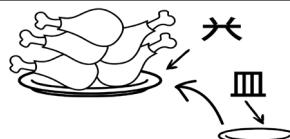
音 とう

益

おお
大きい

さら

宀 + 皿



覚え方

おお
大きな(宀)皿(皿)は
やく
た
役に立つ。

音 えき

意味 やく た
役に立つ

りえき
利益

しゅうえき
収益

ゆうえき
有益な

ようす

乾



かわ（く）

かわ（かす）



かん

あさ
朝
卓 + ねが
願う
※乞う=願う

かわ
乾かす
かんそう
乾燥



ばしょ
場所

響

ふるさと おんがく
音楽
郷 + 音



覚え方

ふるさと(郷)に音楽(音)が
響いている。

訓 ひび(く)

音 きょう

ひび
響き
ひび
響く

周

いえ 家 とち 土地 ひと 人
門 + 土 + 口



覚え方

ひと人(口)の周りに、家(門)や
土地(土)がある。

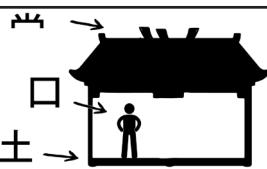
訓 まわ(り)

音 しゅう

まわ
周り
しゅう
い
周囲
しゅう
へん
周辺

堂

やね 屋根 ひと 人 ゆか 床
門 + 口 + 土



覚え方

おお
大きい屋根(門)と床(土)が
ある建物(たてもの)に人(口)がいる。

音 どう

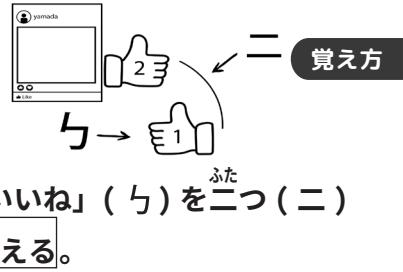
意味 たてもの
建物

しょくどう
食堂

こうどう 行動

与

ふた
二つ 「いいね」
二 + ハ

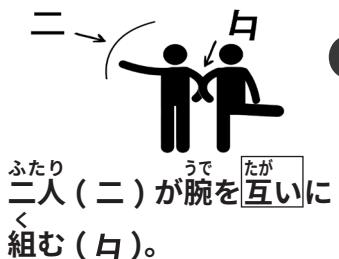


訓 あた(える)

音 よ

互

ふたり
二人 組む
二 + ハ



訓 たが(い)

音 ご

了



音 りょう

意味 お 終わる

りょうしょう 了承
りょうかい 了解
かんりょう 完了
しゅうりょう 終了

こうどう
行動

恵

じゅう おも
+ + 思



覚え方

じゅっこ
十個(+)のものを持っている
わたし めぐ
私は 恵まれていると思う(思)。

訓 めぐ(む)

音 けい・え

めぐ
恵む

めぐ
恵まれる

ちえ
知恵

おいしいかんじ N2

2022年01月23日 初版第一冊発行

著者 日本語の森 日本語研究所

発行所 日本語の森 株式会社

<https://nihongonomori.com/>

©Nihongonomori 2022 Printed in Japan

ISBN : 978-4-910337-08-1 C0081

落丁・乱丁はお取替えいたします。許可なしに転載・複製することを禁じます。

